切り貼りツール　きりばりさん
ユーザー操作マニュアル

アプリケーションの Version　1.0.0

第　1　版

作　成　者	プラス株式会社
作　成　日	2022 年 12 月 30 日
最終更新日	2023 年 5 月 25 日

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

目次

切り貼りツール　きりばりさん ユーザー操作マニュアル 1
目次 2
第1章　はじめに 3
　用語の定義 3
　著作権と登録商標について 3
第2章　インストールとアンインストール 4
　必要なシステムの環境 4
　インストールの手順 4
　アンインストールの手順 7
第3章　ログイン 8
　ログイン 8
第4章　簡単基本操作マニュアル 10
　5ステップで製品切り貼りを作成してみよう 10
第5章　製品切り貼り機能マニュアル 13
　①　メニュー 13
　②　ツールボタン 15
　③　ユーザー入力部 17
　④　読み込み済製品リスト表示部 20
　⑤　プレビュー部 22
　⑥　表紙出力項目入力部 23
　⑦　製品切り貼りの実行部 24
第6章　テンプレート作成基本操作マニュアル 26
第7章　テンプレート作成機能マニュアル 39
　①　メニュー 39
　② ツールボタン 42
　②　ユーザー入力部 44
　④ レイアウト設定タブ 45
　⑤ 描画関係のツールバー 46
　⑥ 描画エリア 48
　⑦ 配置、整列、表示順ツール 49
　⑧ テンプレートの実行部 51
第8章　切り貼りツール きりばりさんの設定機能マニュアル 52
　製品切り貼り出力設定 52
　グループの設定 52
　きりばりさんの表示設定 53
　カタログ名の表示設定 53
　カタログ名表示の優先順位 53
　商品画像の優先選択 53
第9章　バージョン情報 54
第10章　お知らせ表示 55
第11章 プロジェクトデータ、テンプレートデータの共有方法 56
　データの格納場所 56
　データの引継ぎ・共有方法 56
ご注意 57
エラーコード表 58

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第1章　はじめに

切り貼りツール きりばりさんは、見積書と製品切り貼り入力フォームに対応した製品切り貼りを短時間で作成することができるソフトウェアです。

Excel 形式の見積書や製品切り貼り入力フォームを読み込んだ後、出力したいテンプレートを選択するたけで簡単に PowerPoint 形式の製品切り貼りを作成することが可能です。

用語の定義

注文コード

個々の製品に紐づいたユニークなコードをさします。

プロジェクト

製品切り貼り作業の単位をプロジェクトといいます。

テンプレート

出力される製品切り貼りのデザインや用紙サイズ、用紙の方向、コマの分割数、コマ内の出力項目など定義されているひな形をさします。

eBASE

製品画像や製品情報が格納されている製品マスターデータベースサーバーのことをさします。

著作権と登録商標について

著作権

この切り貼りツール きりばりさんの著作権は、プラス株式会社にあります。著作権法で承諾される場合を除き、無断で複製、転載、配布することはできません。

登録商標

PLUS®および PLUS　CORPORATION®は、プラス株式会社の登録商標です。
Microsoft®および Windows®は Microsoft 社の登録商標です。
Excel®および PowerPoint®は Microsoft 社の登録商標です。
eBASE®は eBASE 株式会社の登録商標です。
その他、本ユーザー操作マニュアルの中で記載されている会社名や商品名は、各会社の登録商標です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第2章　インストールとアンインストール

この章では、切り貼りツール きりばりさんのソフトウェアをインストールの手順と、アンインストールの手順を説明しています。

必要なシステムの環境

正しくインストールしてお使いいただくためには、以下のシステム環境を推奨しています。
インストール前にご確認ください。

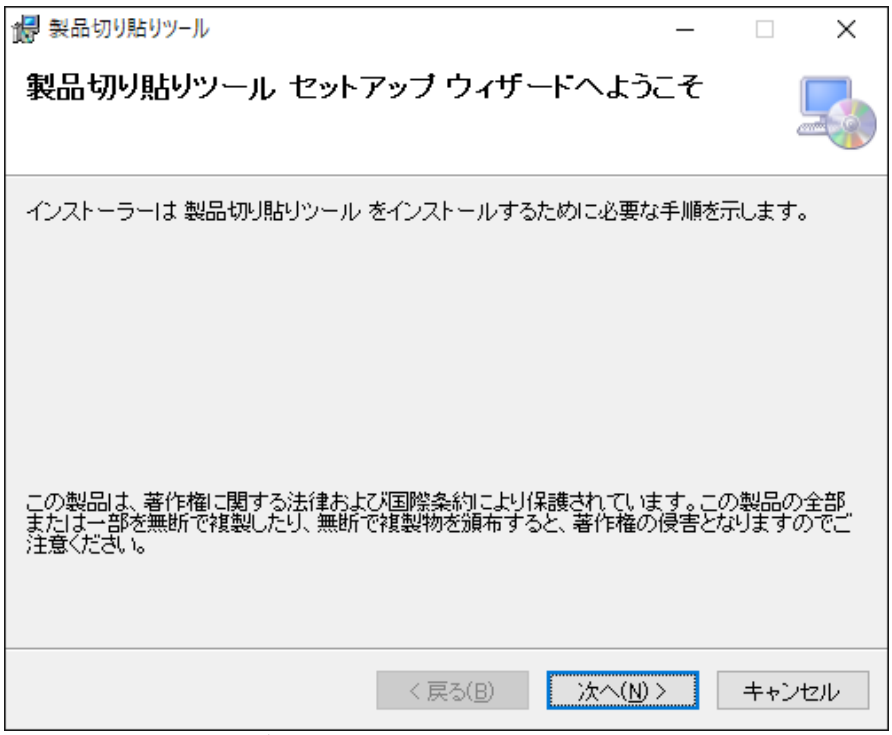
オペレーティングシステム	Windows 8.1	Windows 10	Windows 11
CPU	2GHz 以上　32 ビット／64 ビット		
メモリ	4GB RAM 以上（32 ビット／64 ビット）		
ハードディスクの空き容量	1GB 以上		
グラフィック能力	128MB 以上の Video　RAM		
ソフトウェアの要件	・.NET Framework 4.6　以上 ・Microsoft Office 2007　以降（拡張子が、.xlsx、.pptx に対応した以降）		

インストールの手順

インストールをする前に

必要なシステムの環境を必ずご確認ください。
Windows のいずれかのアプリケーションが開いている場合は、ソフトウェアの新ストールを正常に行うためにすべて終了してください。また、ウイルス対策プログラムが有効な場合は、警告を受けることがあります。その場合は、一時的に無効に設定してください。

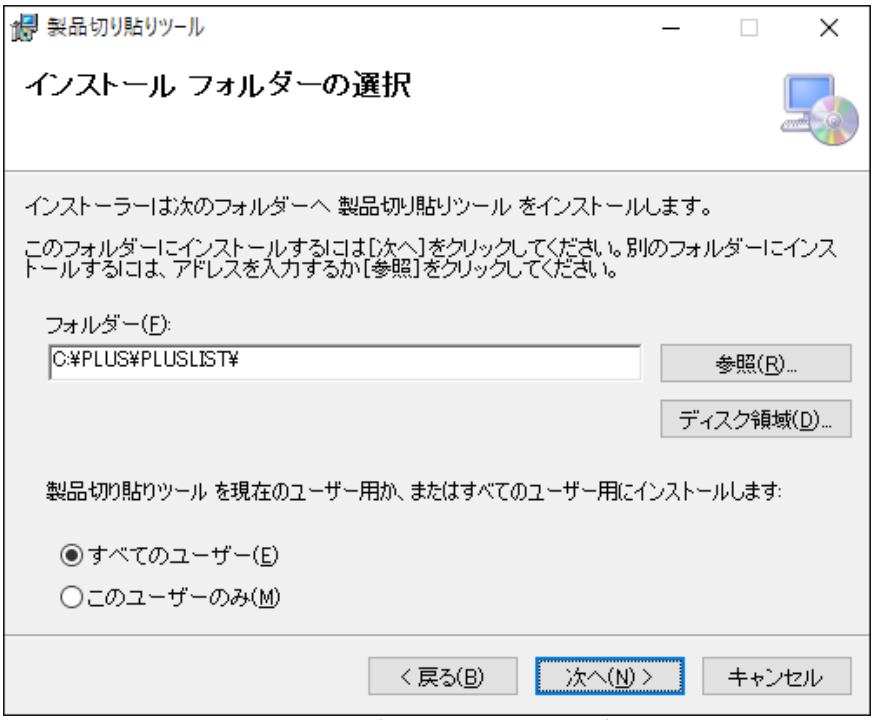
1. 切り貼りツール きりばりさんの「Setup.exe」を実行してください。



「次へ」ボタンをクリックすると、設定を開始します。

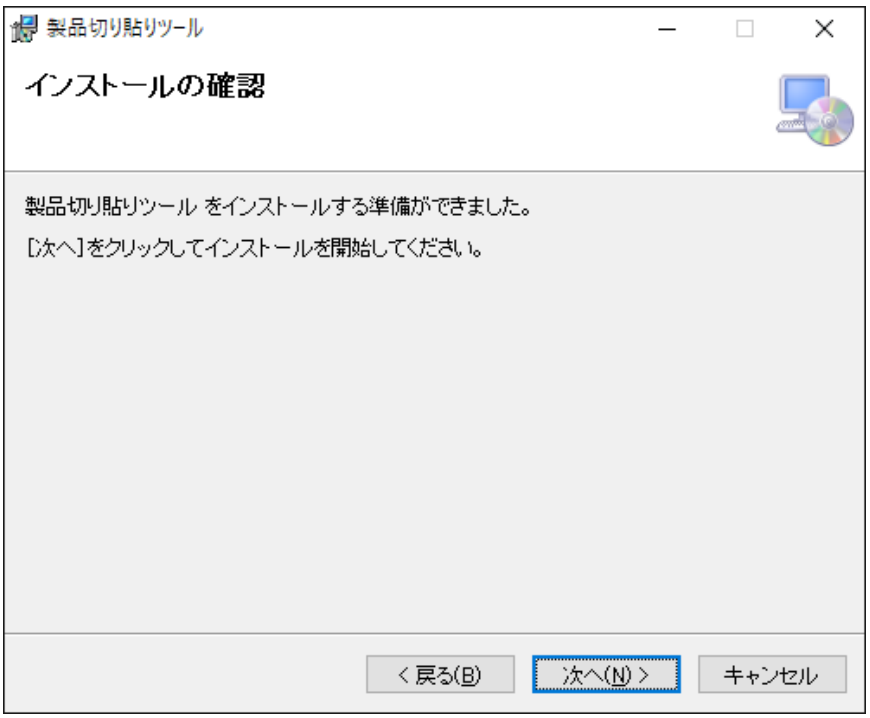
Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

2. インストールフォルダーの選択



インストール先のフォルダーと使用するユーザーを指定して、
「次へ」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

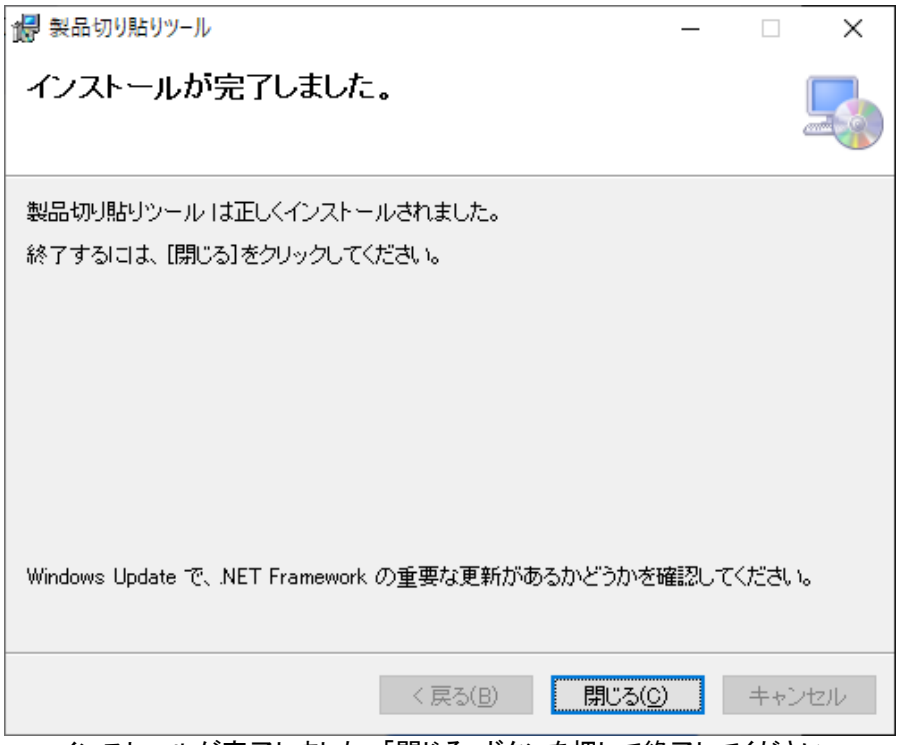
3. インストールの確認



「次へ」ボタンをクリックすると、インストール開始します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

4. インストールの完了



インストールが完了しました。「閉じる」ボタンを押して終了してください。

【メモ】 正常にインストールが進まない場合のインストール方法

・正常にインストールが完了しない場合は、「Setup.exe」を管理者権限で実行してください。

管理者権限での実行方法は、以下です。
1　　「Setup.exe」ファイル上で、右クリックをしてコンテキストメニューを開きます。
2　　「管理者として実行」を左クリックしてください。

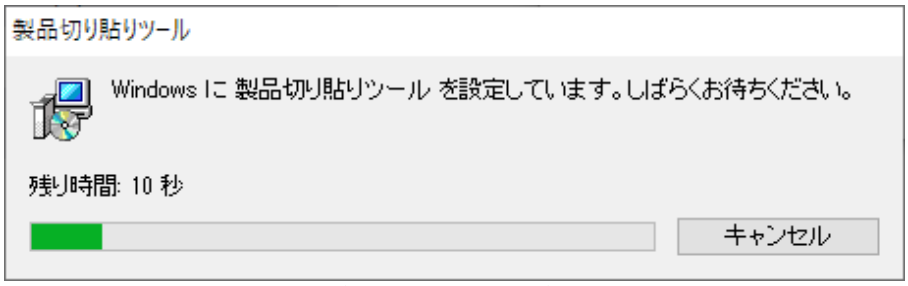
Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

アンインストールの手順

1. Windows メニューの「設定」-「アプリと機能」を開いてください。

リストから製品切り貼りツールをクリックして展開して、
「アンインストール」ボタンをクリックしてください。

2. アンインストールの完了。



アンインストールが完了すると画面が自動で終了します。

【メモ】 アンインストールに削除されるファイルについて

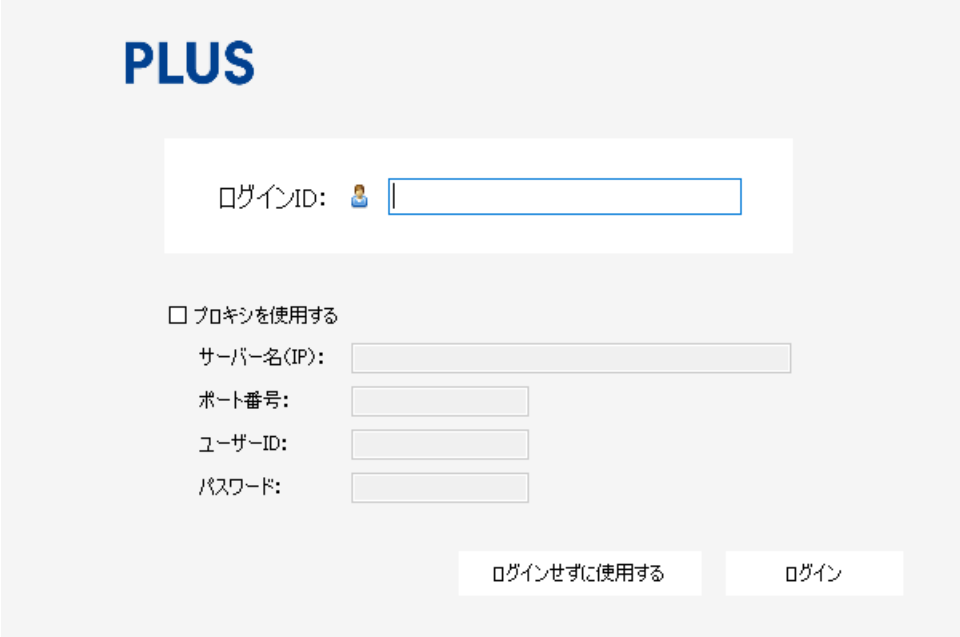
・アンインストールを実行すると、切り貼りツール きりばりさんのシステムに関するファイルは全て削除されます。但し、お客様が作成されたプロジェクト、テンプレートや出力した製品切り貼りのファイルは削除されません。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第3章　ログイン

この章では、ログインについて説明しています。

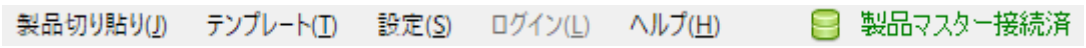
ログイン



ログイン ID を入力して、「ログイン」をクリックしてください。
プロキシサーバーを経由しての接続が必要な場合は、サーバー名(IP)とポート番号を入力してください。

ログイン成功時

ログイン成功時は、メニューバーの右端にグリーンで“製品マスター接続済”と表示されます。一度認証されると、次回以降はアプリケーション起動時に自動認証をします。



Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ログイン失敗時

ログイン失敗時は、ログイン ID 入力部の下に“エラー”が赤文字で表示されます。

メニューバーの右端は赤文字で“製品マスター未接続”と表示されたままです。

「ログインをせずに使用する」をクリックした時

「ログインをせずに使用する」をクリックした時は、メニューバーの右端は赤文字で“製品マスター未接続”と表示されたままです。また、この“製品マスター未接続”の状態の時は、サーバーからデータを取得することが出来ないため、「製品切り貼り」の「新規作成」機能は使用できません。ただし、既に保存されているプロジェクトについては、「製品切り貼り」の「開く」機能から呼び出すことで製品切り貼りの作成が可能です。

自動認証について

ログインが成功した場合、次回以降のアプリケーション起動時に自動認証が行われます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第4章　簡単基本操作マニュアル

この章では、簡単に製品切り貼りを作成する基本的な手順を説明しています。
・切り貼りツール きりばりさんを起動
・「保存プロジェクト名」の入力
・「テンプレート」の選択
・「見積書／入力フォーム」の読み込み
・「製品切り貼り」ボタンをクリック
の5ステップで製品切り貼りが作成できます。これが切り貼りツール きりばりさんの基本的な操作となります。

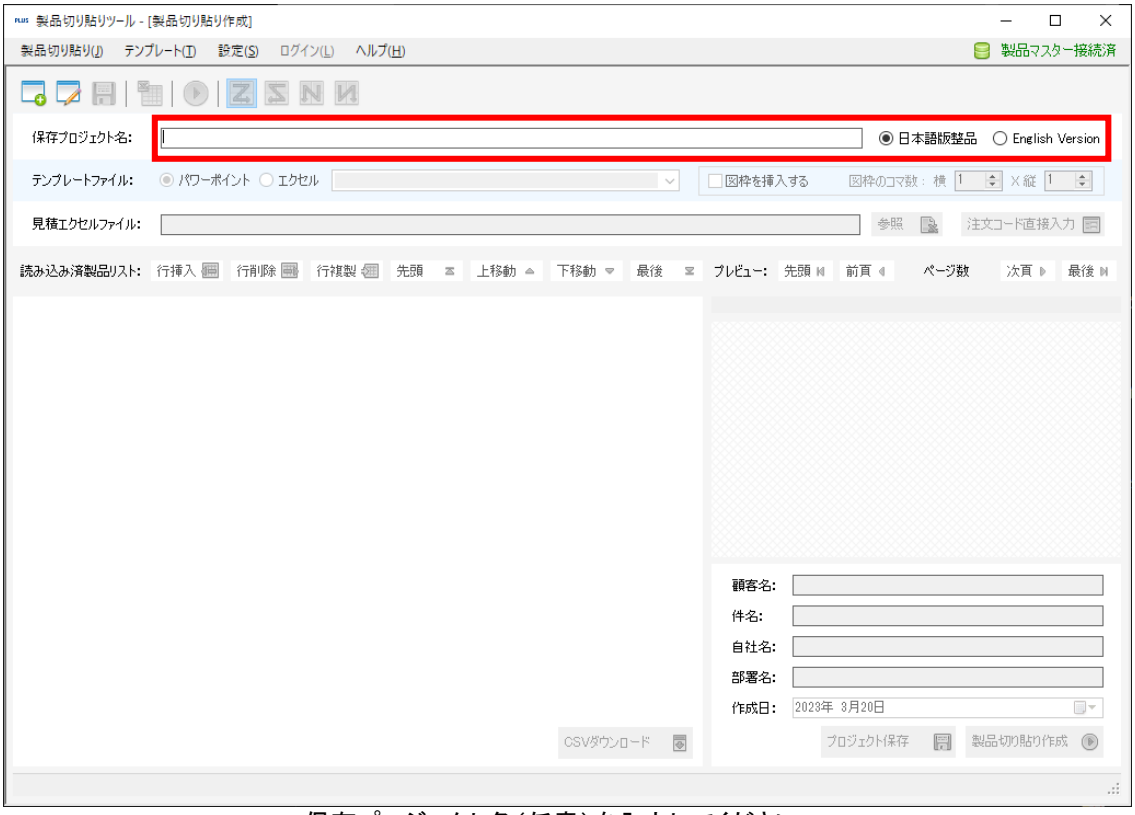
5ステップで製品切り貼りを作成してみよう

ステップ1：　アプリケーションを起動する

スタートメニューから「きりばりさん」または、ショートカットのアイコンをクリックして切り貼りツール きりばりさんを起動してください。

ステップ2：　保存プロジェクト名を入力する

起動すると以下の画面が表示されます。

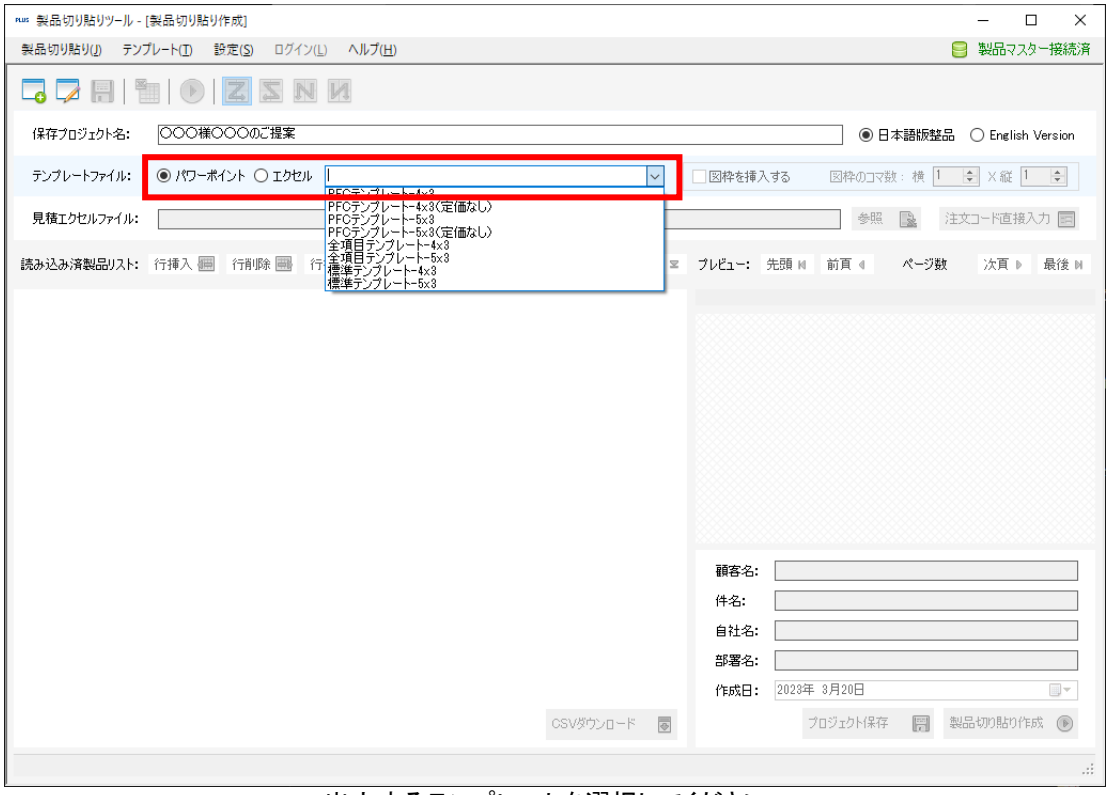


保存プロジェクト名（任意）を入力してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ3： テンプレートを選択する

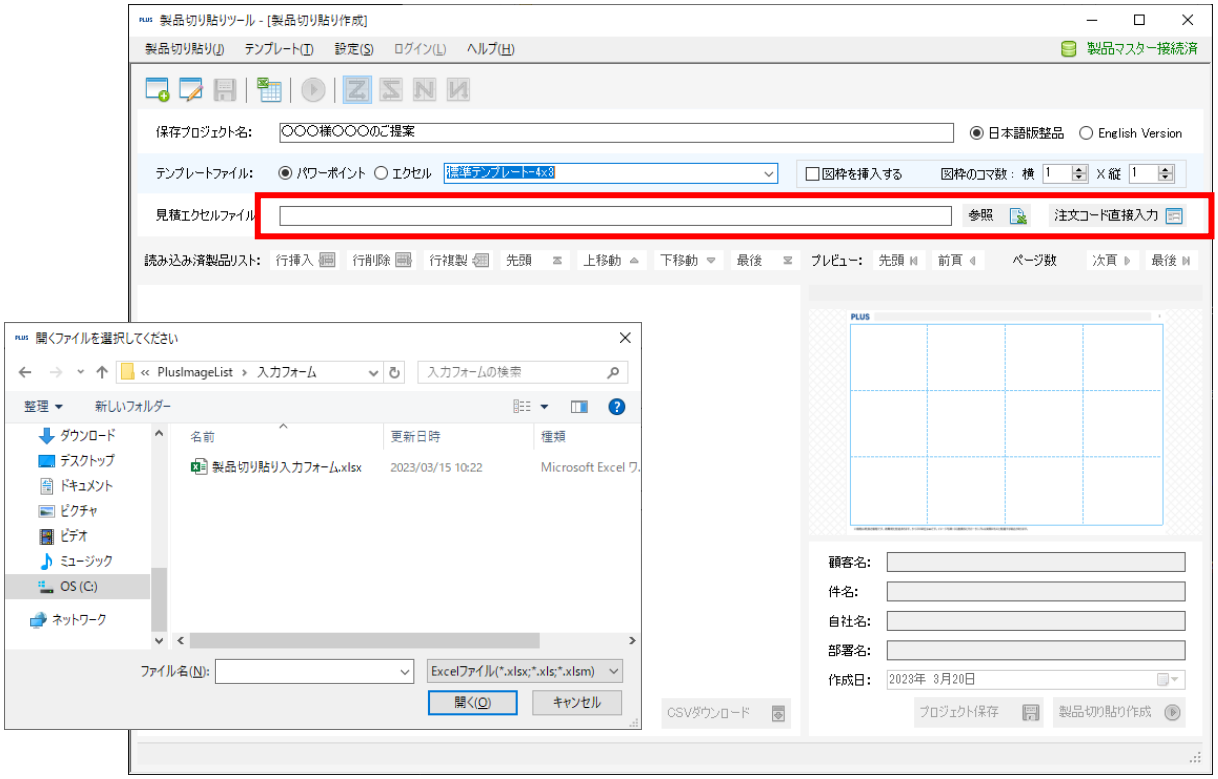
保存プロジェクト名を入力すると、テンプレートファイル選択が有効になります。



出力するテンプレートを選択してください。

ステップ4： 見積書または、製品切り貼り入力フォームを読み込む

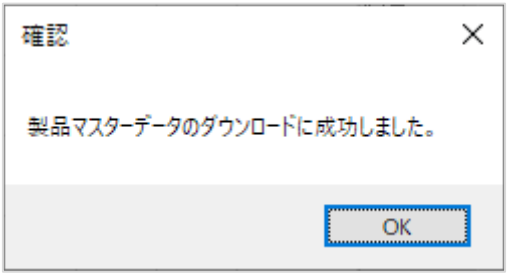
テンプレートを選択すると、プレビューが表示され、見積エクセルファイルの入力が有効になります。



見積書または、製品切り貼り入力フォームを選択し、読み込んでください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

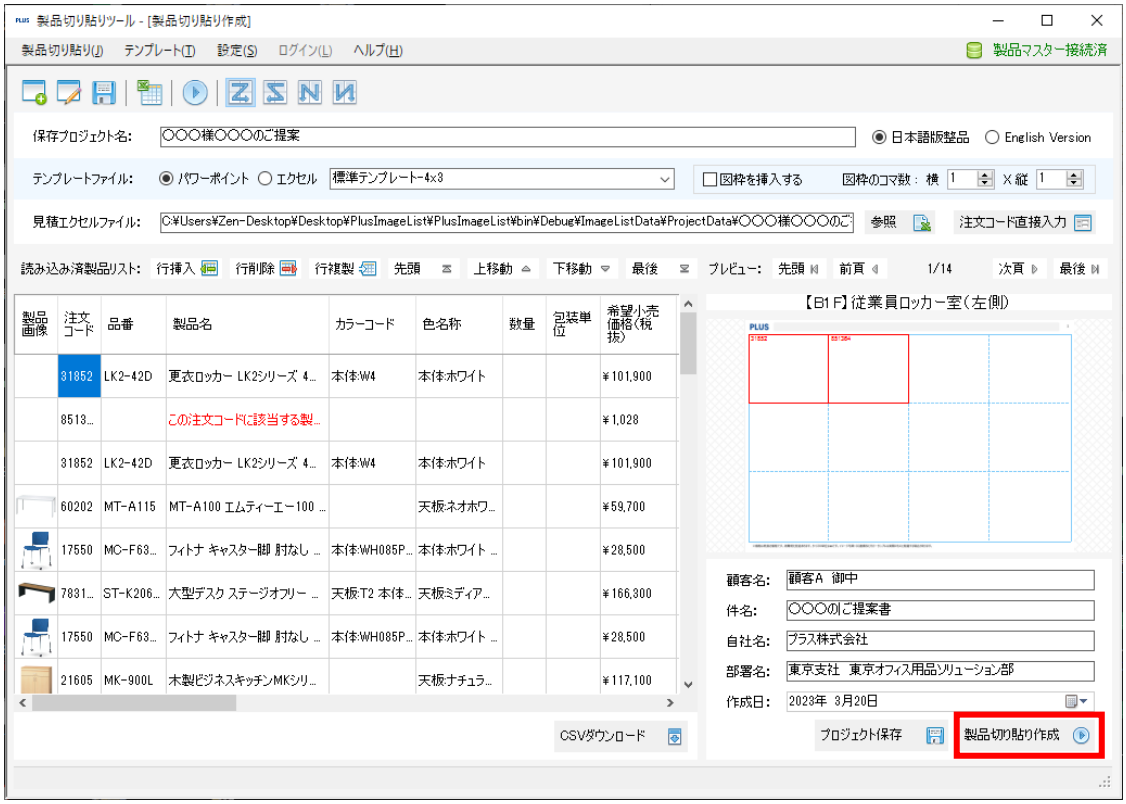
・見積書または、製品切り貼り入力フォームから項目の取り込みが完了すると、製品マスターから什器データの抽出とダウンロードが開始されます。



「OK」をクリックすると、ダウンロードした画像やデータが反映されます。

ステップ5：　製品切り貼りを実行する

見積書または、製品切り貼り入力フォームの読み込みが完了すると、リストに表示されます。



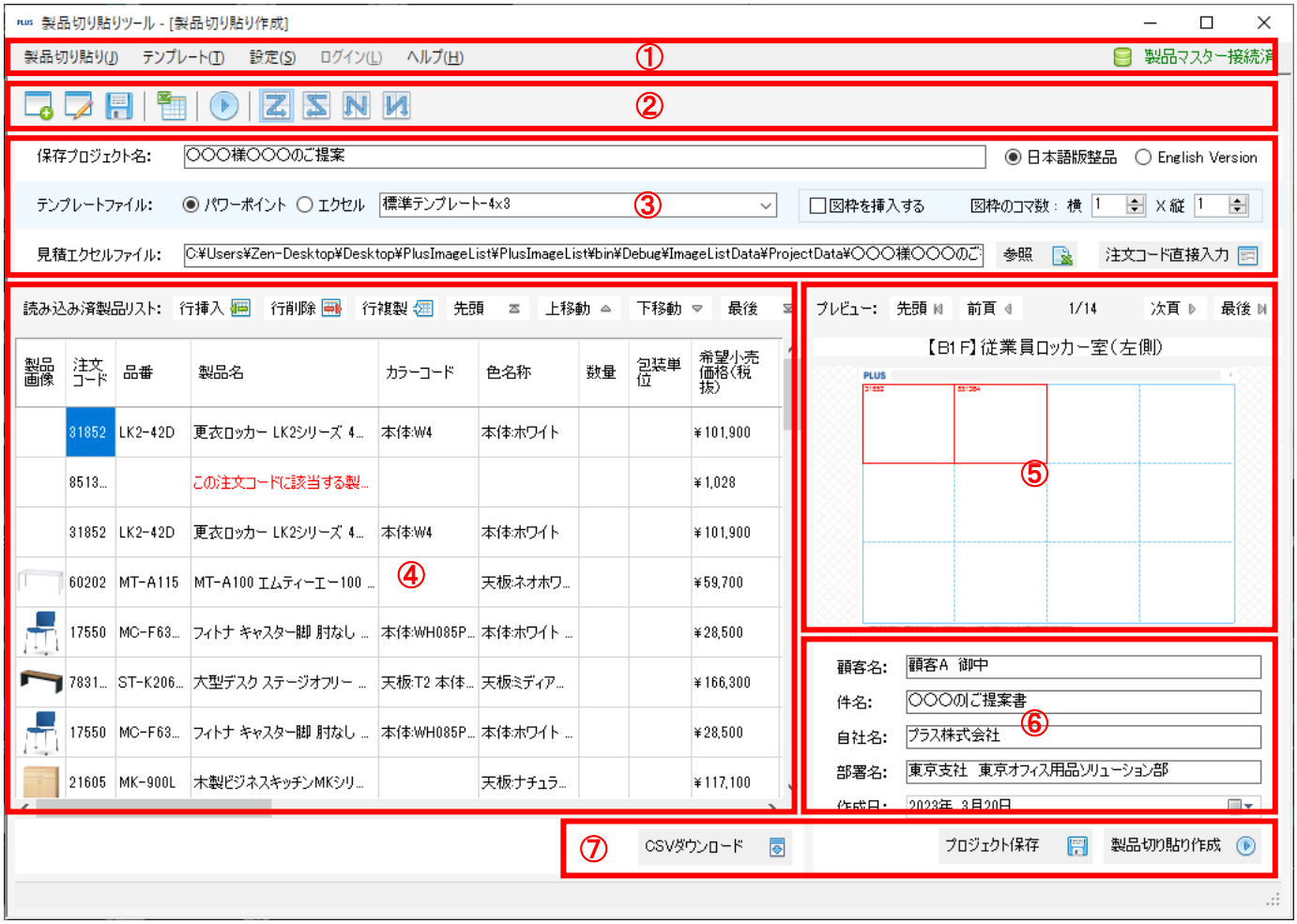
「製品切り貼り」ボタンをクリックしてください。

デスクトップの「OutPutPPTData」フォルダーに作成した製品切り貼りが出力されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

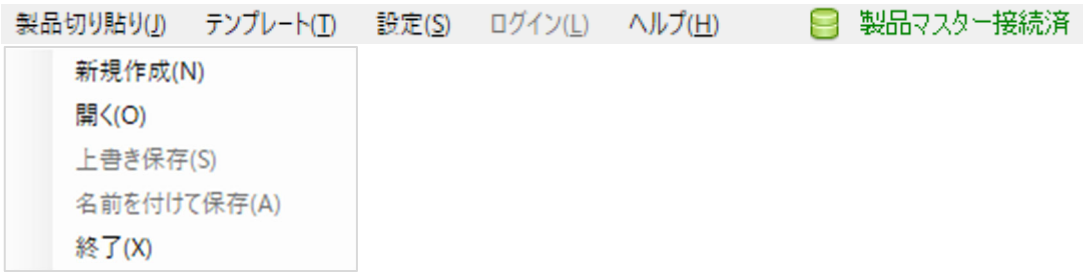
第5章　製品切り貼り機能マニュアル

製品切り貼りの基本的な操作は、第3章を参照してください。
この章では、出力データの流し込み方向、データ読込後のリスト操作やプロジェクトの保存機能などについて説明しています。



製品切り貼り画面

① メニュー



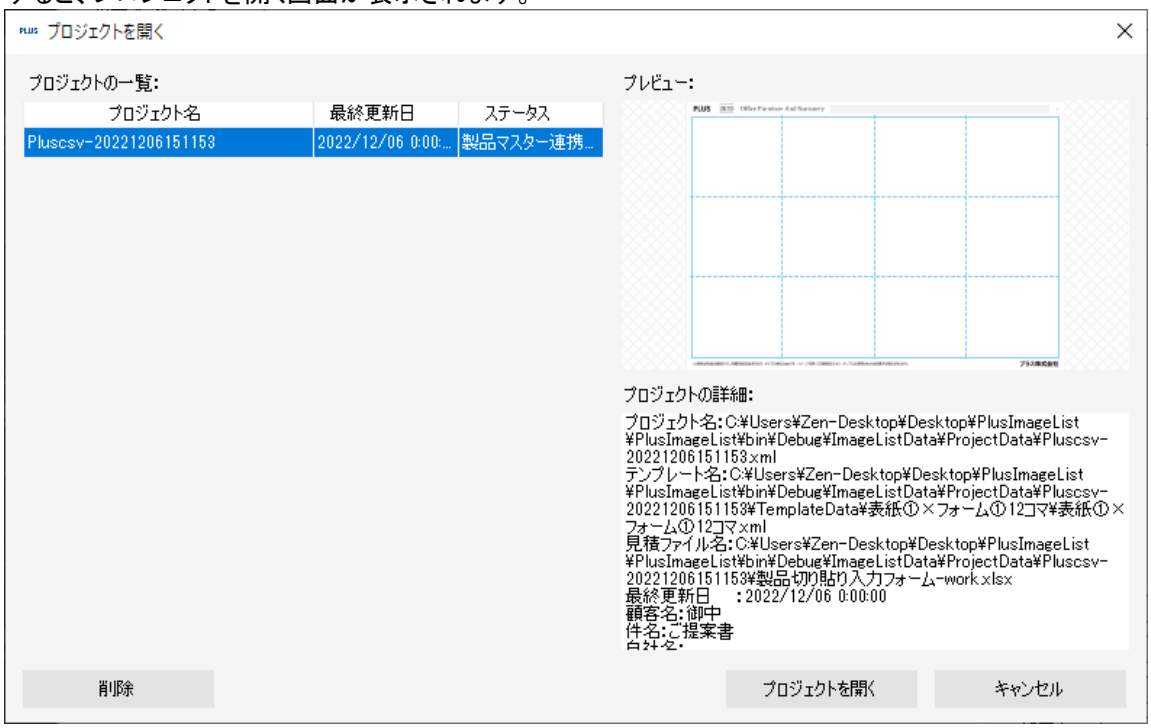
新規作成

・新しく製品切り貼りを作成する時に使用します。
・クリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、新しく新規作成画面が表示されます。
作業中の必要なデータは必ず保存してから実行してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

開く

・保存されているプロジェクトを呼び出す時に使用します。
・クリックすると、プロジェクトを開く画面が表示されます。



呼び出したいプロジェクト名を選択して、「プロジェクトを開く」ボタンをクリックしてください。

・「プロジェクトを開く」をクリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、選択されたプロジェクトが表示されます。

・「削除」をクリックすると、「プロジェクトの一覧」で選択されているプロジェクトが削除されます。

上書き保存、名前をつけて保存

・編集中のプロジェクトを保存する時に使用します。
・保存プロジェクト名に入力されている名称で保存されます。

終了

・切り貼りツール　きりばりさんを終了します。
・編集中のプロジェクトは、保存されません。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

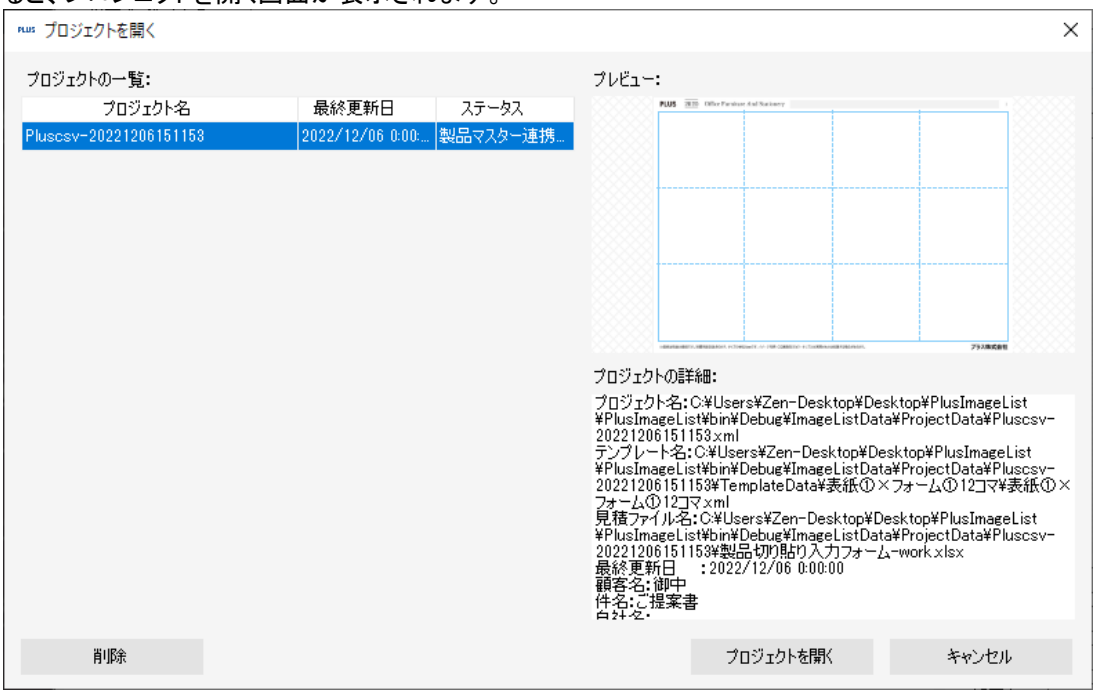
② ツールボタン

新規作成

・新しく製品切り貼りを作成する時に使用します。
・クリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、新しく新規作成画面が表示されます。
作業中の必要なデータは必ず保存してから実行してください。

開く

・保存されているプロジェクトを呼び出す時に使用します。
・クリックすると、プロジェクトを開く画面が表示されます。



呼び出したいプロジェクト名を選択して、「プロジェクトを開く」ボタンをクリックしてください。

・「プロジェクトを開く」をクリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、選択されたプロジェクトが表示されます。作業中の必要なデータは必ず保存してから実行してください。

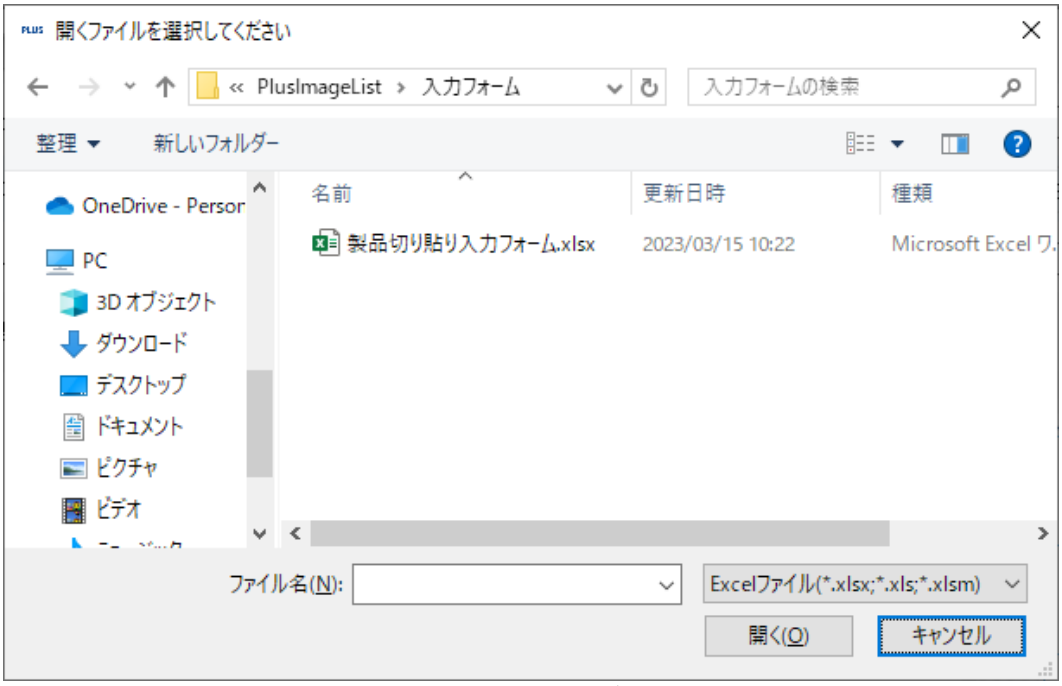
保存

・編集中のプロジェクトを保存する時に使用します。
・ファイル名は、保存プロジェクト名に入力されている名称で保存されます。
・保存されたプロジェクトは、「開く」で呼び出すことが可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

製品コードのファイル読み込み

・見積書ファイルまたは、製品切り貼り入力フォームを読み込む時に使用します。
・クリックすると、ファイル選択画面が表示されます。



読み込みたいファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックしてください。

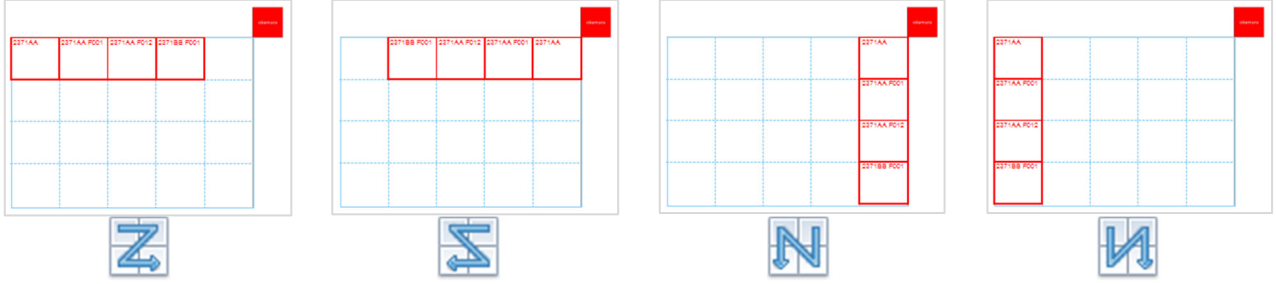
・「開く」をクリックすると、④読み込み済製品リストのエリアに読み込んだデータが表示されます。

製品切り貼り実行

・製品切り貼りを作成する時に使用します。
・クリックすると、製品切り貼りのファイル作成が実行されます。
・生成後のファイルは、デスクトップに自動生成される「OutPutPPTData」フォルダーに、[プロジェクト名]_[yyyymmdd]_[hhmmss].pptx で出力されます。

コマの流し込み（書き出し）方向

・フォームのコマに対し、流し込み方向を指定する時に使用します。
・クリックすると、選択した方向に流し込みを変更できます。
・⑤のプレビューで確認できます。



Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

③ ユーザー入力部

保存プロジェクト名

・新規作成で、最初に入力する必須項目です。
・任意のプロジェクト名を入力してください。
・⑦の「プロジェクト保存」をクリックすると、入力されたプロジェクト名で保存されます。

テンプレートファイル

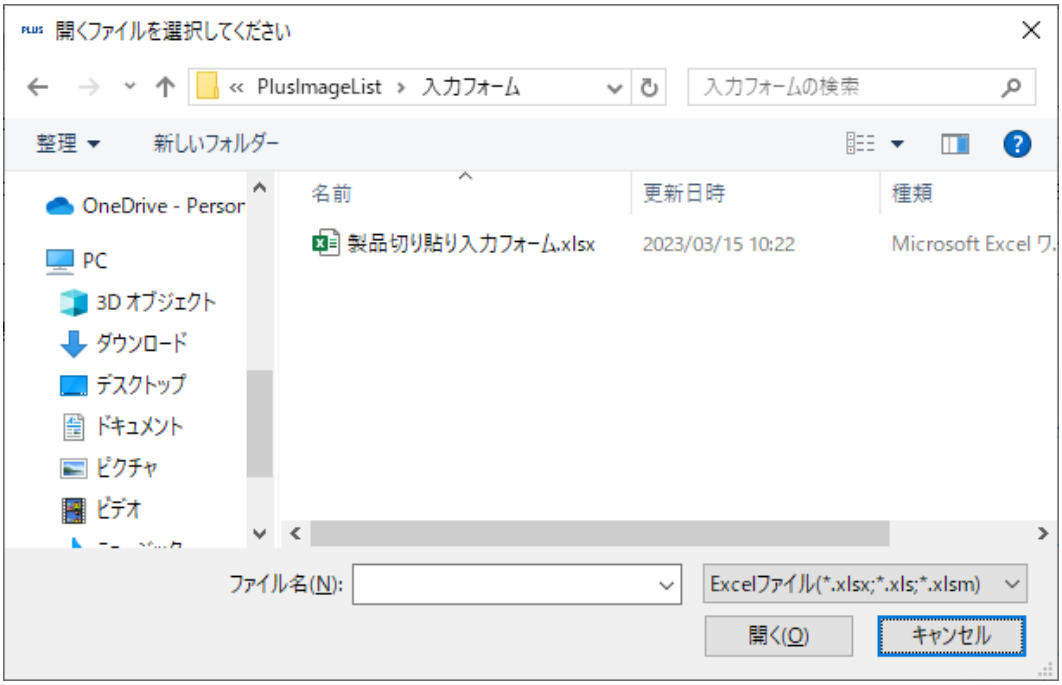
・プルダウンメニューより出力したい形式のテンプレートを選択してください。
・⑤プレビューに、ページ画像とコマ割り（青色点線）が表示されます。

図枠を挿入する

・図枠エリアを挿入したい時は、「図枠を挿入する」チェックボックスにチェックをしてください。
・図枠エリアは、各ページの先頭のコマに「図枠のコマ数」で指定されたサイズの図枠エリアが挿入されます。
・全コマを図枠エリアへ変更することはできません。
・図枠エリアは、全ページに挿入されます。

見積エクセルファイル

・見積書ファイルまたは、製品切り貼り入力フォームを読み込む時に使用します。
・「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択画面が表示されます。



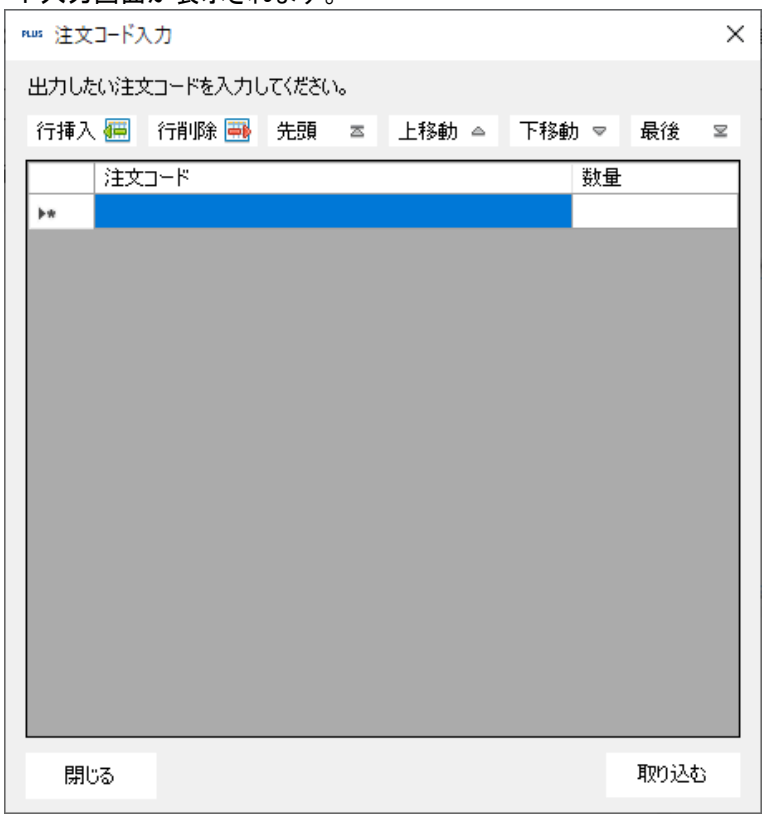
読み込みたいファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックしてください。

・「開く」をクリックすると、「④読み込み済製品リスト」のエリアに読み込んだデータが表示されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

注文コード直接入力

・直接注文コードを入力する時に、注文コード直接入力 をクリックしてください。
・クリックをすると、注文コード入力画面が表示されます。



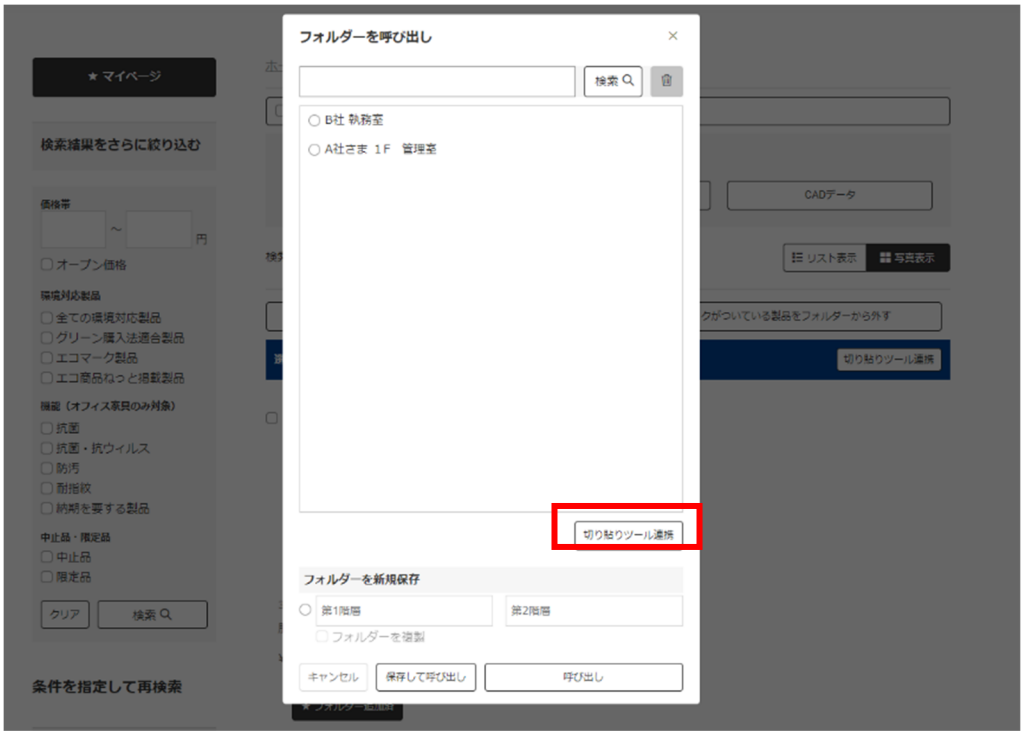
注文コードを入力して「取り込む」ボタンをクリックしてください。

・上部の「行挿入」、「行削除」、「先頭」、「上移動」、「下移動」、「最後」ボタンで順番を変更することが可能です。
・「取り込む」をクリックすると、「④読み込み済製品リスト」のエリアに読み込んだデータが表示されます。
・「閉じる」をクリックすると、注文コード入力画面を閉じます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

PLUS WEB CATALOG と連携した CSV から入力

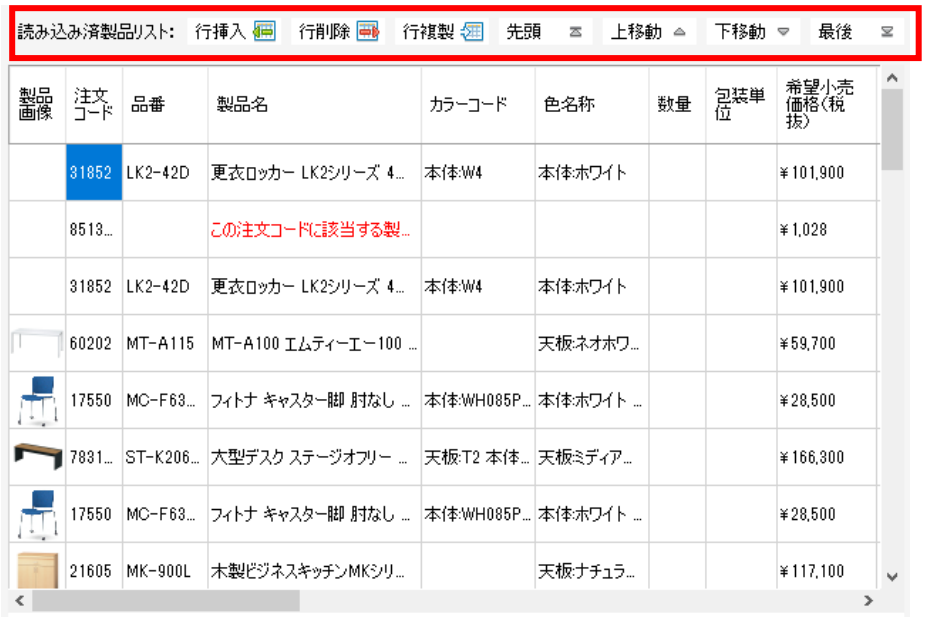
・PLUS WEB CATALOG で選択した製品から入力する時に、使用してください。
・PLUS WEB CATALOG のマイページまたは、フォルダー呼び出しの「切り貼りツール きりばりさん連携」ボタンをクリックしてください。



・「切り貼りツール きりばりさん連携」ボタンをクリックすると、“.pluscsv”の拡張子のファイルがダウンロードされます。
・ダウンロードした“.pluscsv”ファイルをダブルクリックまたは、右クリックして「開く」をクリックすると、「④読み込み済製品リスト」のエリアに読み込んだデータが表示された状態でアプリケーションが起動します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

④ 読み込み済製品リスト表示部



行挿入

・空白の行を挿入したい時に使用します。
・クリックすると選択している行の上に空白の行が追加されます。

行削除

・選択している行を削除したい時に使用します。

行複製

・選択している行を複製したい時に使用します。
・選択している行の上に複製されます。

先頭

・選択している行をリストの先頭に移動したい時に使用します。

上移動

・選択している行を1つ上に移動したい時に使用します。

下移動

・選択している行を1つ下に移動したい時に使用します。

最後

・選択している行を最後に移動したい時に使用します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

データ優先

・見積書のデータと製品データベースのどちらの製品名等を優先して出力するかを指定する時に使用します。
・見積書と製品データベースに共通で保有している項目のみ切替えをすることが可能です。
・見積書と製品データベースのどちらかにしかデータを保有していない項目については、選択にかかわらず常に出力対象になります。
・製品切り貼り入力フォームで、注文コードのみのデータを読み込んだ場合は、デフォルトで製品データベースの情報に設定されます。

コマ

・出力するコマを変更する時に使用します。
・データ読み込み時は、テンプレートでデフォルトに設定されているコマで表示します。
・コマを切り替える事で、出力するコマの大きさや製品情報などを変更することが可能です。

改行、改頁

・改行や改頁を設定したい時に使用します。
・変更する指示を指定した次の製品に改行や改頁が設定されます。
・「このデータの変更を全ての行に適応しますか」のメッセージが表示されるので、対象製品（ページ）に限る場合は、「いいえ」を選択してください。
・出力ページのカウントも変わるので、合わせてご確認ください。

グループ

・出力される製品情報をグループ化（デスクと組み合わせるチェアのセット、収納庫のセット等）したい時に使用します。
・開始から終了までの間にあるコマの上下に、ハイライト線が描画されます。

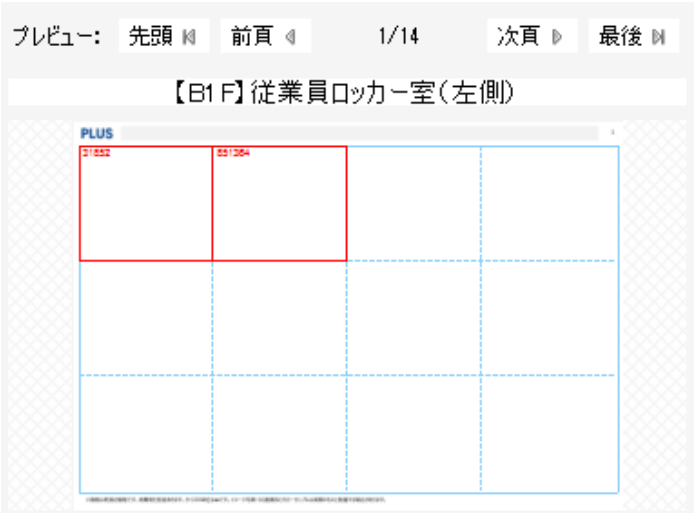
製品画像

・製品画像を入れ替えたい場合は、リスト先頭に表示されている製品画像上で右クリックすると設定画面が開きます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

・画像変更方法は2種類です。ご自身の PC に保存してある画像に変更したい場合は、「この PC 上の画像を使用する」をチェックし、参照から所定の画像を選択。製品データベースに登録されている別画像へ変更する場合は、「サブの画像を使用する。」をチェックし画像を選択してください。
・画像を入れ替える対象の洗濯で「同じ注文コード」を選択すると注文コードが一致する製品全ての画像を、「このコマのみ」を選択すると1点のみ画像変更することができます。
・次回以降もこの設定を同製品に適用したい場合は、「次回以降もこの設定を保持する」にチェックを入れて「入れ替える」をクリックすると、優先画像として登録され、次回以降の作成時にも自動で反映されます。
・優先画像を解除する場合は、設定画面から「優先解除」できます。

⑤ プレビュー部



先頭

・先頭のページに移動する。
・読み込み済製品リストの表示も移動します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

前頁

・前のページに移動する。
・読み込み済製品リストの表示も移動します。

次頁

・次のページに移動する。
・読み込み済製品リストの表示も移動します。

最後

・先頭のページに移動する。
・読み込み済製品リストの表示も移動します。

1/22 **ページ番号表示部**

・「現在表示のページ数」／「全ページ数」を表示します。

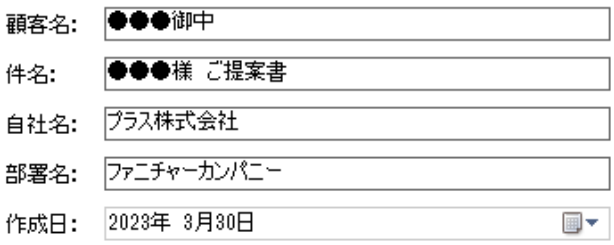
Room1 **見出し部**

・出力されるページに表示される見出しを表示しています。
・見出しは、見積書や製品切り貼り入力フォームの「区分」などの情報より自動で生成されます。

ページプレビュー部

・ページ内でのコマの配置を示しています。
・読み込み済製品リストで指定された、行挿入削除、コマ、改行や改頁などの設定も反映されます。

⑥ 表紙出力項目入力部



顧客名

・見積書や製品切り貼り入力フォームを読み込み時に自動で反映されます。
・顧客名の後に、「全角スペース」「御中」も自動で挿入されます。
・顧客名を変更したい時は、直接テキストボックスの中を変更してください。
・ここに表示されている顧客名が、出力後の表紙に表示されます。

件名

・見積書や製品切り貼り入力フォームを読み込み時に自動で挿入されます。
・件名の後に、「半角スペース」「ご提案書」も自動で入力されます。
・件名を変更したい時は、直接テキストボックスの中を変更してください。
・ここに表示されている件名が、出力後の表紙に表示されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

自社名

・見積書や製品切り貼り入力フォームを読み込み時に自動で反映されます。
・自社名を変更したい時は、直接テキストボックスの中を変更してください。
・ここに表示されている自社名が、出力後の表紙に表示されます。

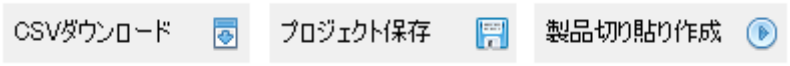
部署名

・見積書や製品切り貼り入力フォームを読み込み時に自動で反映されます。
・部署名を変更したい時は、直接テキストボックスの中を変更してください。
・ここに表示されている部署名が、出力後の表紙に表示されます。

作成日

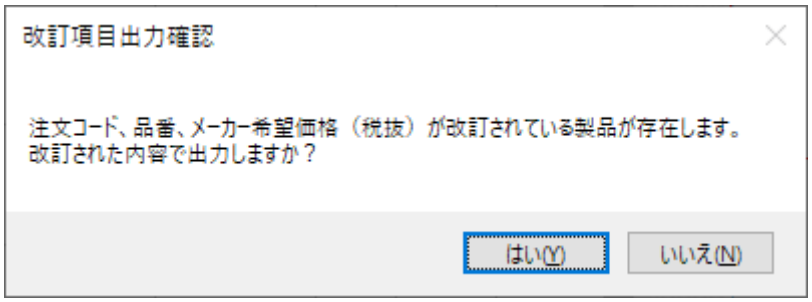
・作成当日日付が自動で表示されます。
・作成日を変更したい時は、直接テキストボックスの中を変更するか、右端のボタンをクリックするとカレンダーが表示されますので、そこから変更してください。

⑦ 製品切り貼りの実行部



CSV ダウンロード

・リストに表示されている製品を CSV ダウンロードする時に使用します。
・クリックすると、保存先を指定する画面が表示され、指定した保存名で保存できます。
・改訂されている注文コード、品番、価格が存在する場合は以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、改訂された内容で出力されます。
「いいえ」をクリックすると、改訂前の内容で出力されます。

プロジェクト保存

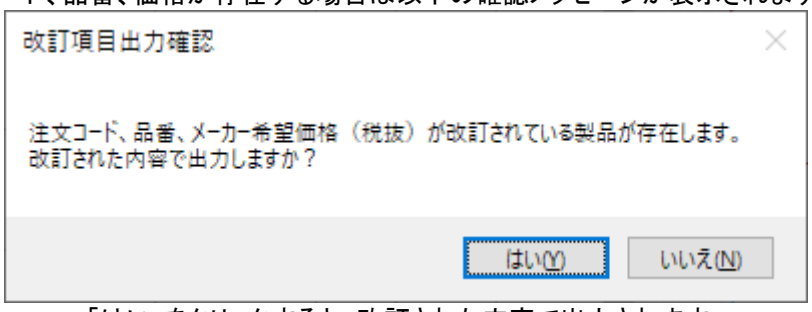
・編集中のプロジェクトを保存する時に使用します。
・クリックすると、保存プロジェクト名に入力されている名前で保存されます。
・保存されたプロジェクトは、「製品切り貼り」の「開く」メニューか、ツールボタンの 開くボタンで表示される「プロジェク

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

トを開く」画面から呼び出すことが可能です。
・保存したプロジェクトの削除は、「プロジェクト
を開く」画面で行うことが可能です。

製品切り貼り

・製品切り貼りを作成する時に使用します。
・クリックすると、保存先を指定する画面が表示され、指定した保存名で保存できます。
・保存先の初期値は、デスクトップの「OutPutPPTData」フォルダーに、[プロジェクト名]_[yyyymmdd]_[hhmmss].pptx で保存されます。
・改訂されている注文コード、品番、価格が存在する場合は以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、改訂された内容で出力されます。
「いいえ」をクリックすると、改訂前の内容で出力されます。

・ファイル名は秒数まで含まれるため、最新のデータがどれなのか識別しやすいです。

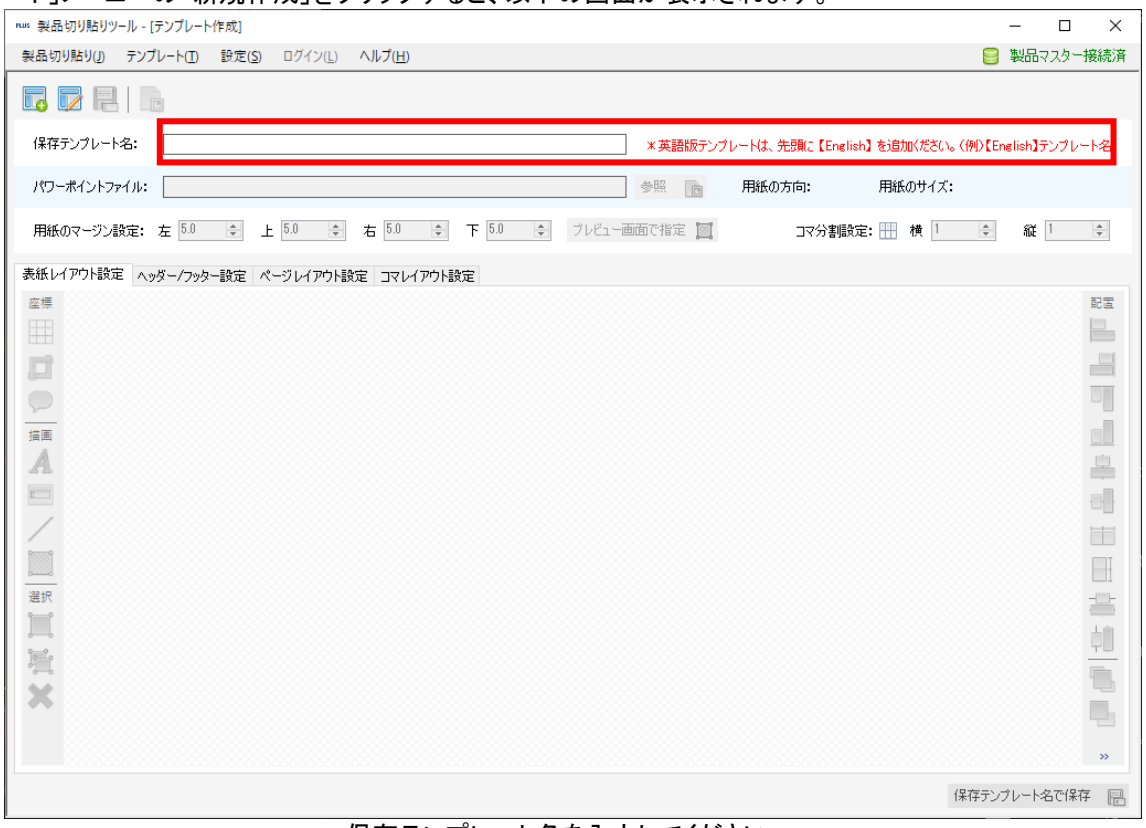
Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第6章　テンプレート作成基本操作マニュアル

この章では、テンプレートを作成する基本的な手順を説明しています。
・「保存テンプレート名」の入力
・「パワーポイントファイル」の選択
・「表紙レイアウト設定」の指定
・「ヘッダー/フッター設定」の指定
・「ページレイアウト設定」の指定
・「コマレイアウト設定」の指定
・「保存テンプレート名で保存」の実行
の7ステップでテンプレートが作成できます。これがテンプレート作成の基本的な操作となります。

ステップ1：「保存テンプレート名」の入力

「テンプレート」メニューの「新規作成」をクリックすると、以下の画面が表示されます。

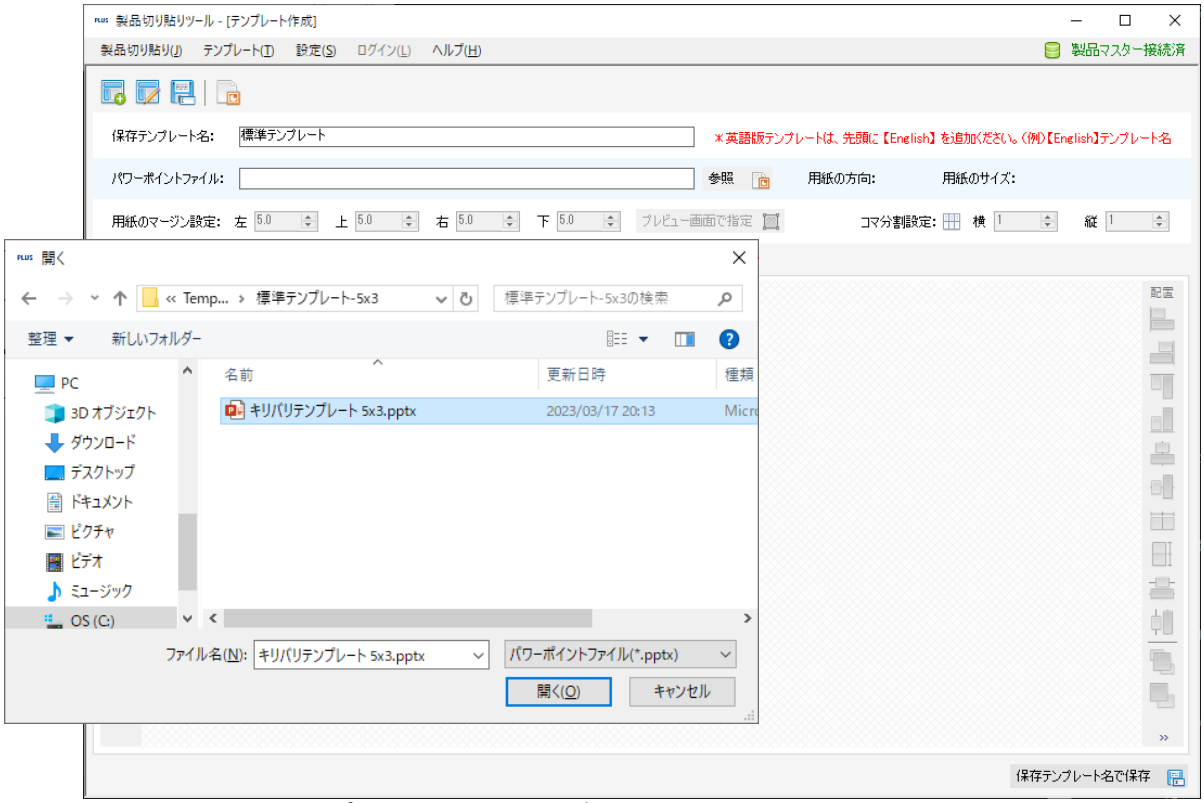


保存テンプレート名を入力してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ2：「パワーポイントファイル」の選択

保存テンプレート名を入力すると、パワーポイントファイルの入力欄が有効になります。



テンプレートとなるパワーポイントファイルを読み込んでください。

【メモ】 テンプレートとなるパワーポイントファイルとは？

・テンプレートとなるパワーポイントファイルとは、表紙部分と製品切り貼り部分の背景のみの最低2ページからなる Microsoft PowerPoint2016 以降で作成されたファイルの事をいいます。

（例） 表紙と、製品切り貼りを表示するページの背景のファイル

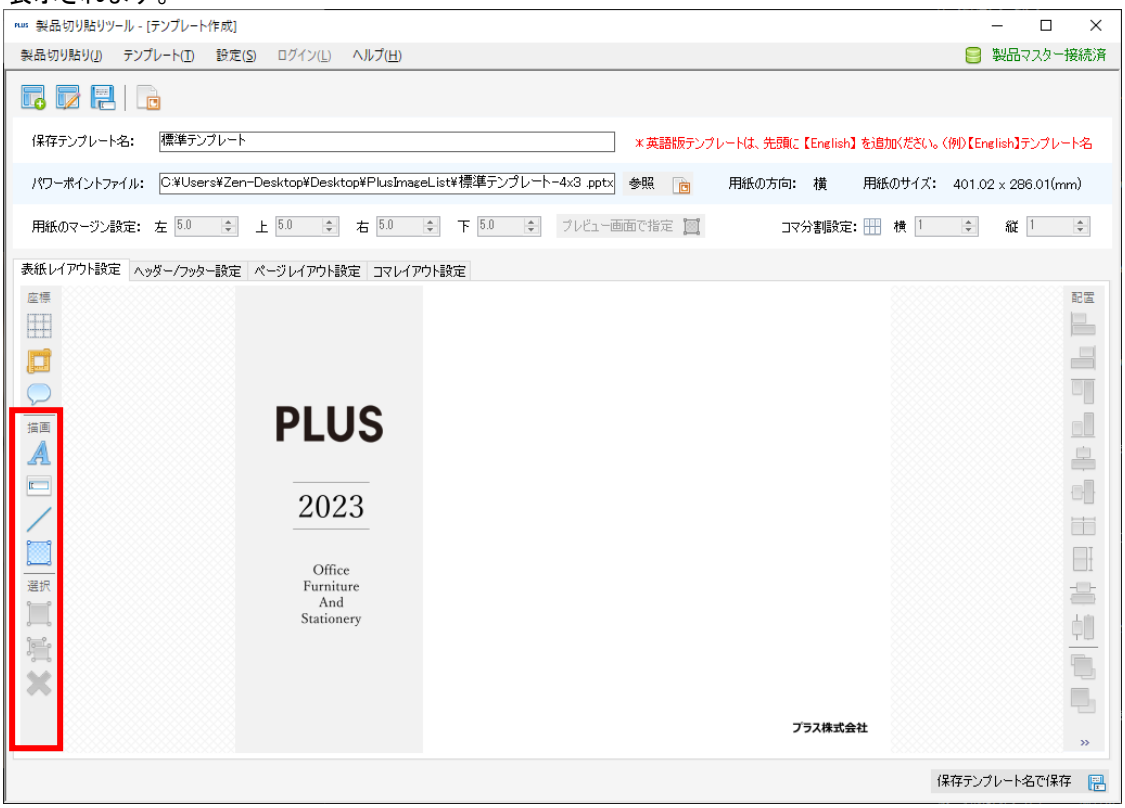
「1 ページ目」 表紙

「2ページ目」 製品切り貼り表示部分

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ3：「表紙レイアウト設定」の指定

パワーポイントファイルを読み込むと、下部のレイアウト設定部分が有効になり、読み込まれたパワーポイントファイルのイメージが表示されます。



左側のツールメニューを選択して「顧客名称」、「件名」、「自社名」、「部署名」、「作成日」や「ラベル（固定文言）」、「線」、「枠線」の表示する位置を指定します。
表紙レイアウト設定の指定が完了したら「ヘッダー/フッター設定」タブをクリックしてください。

【メモ】 オブジェクトの描画と表示項目の指定方法

① 左側の描画ツールより、描画したいオブジェクトを選択してください。
② 中央のプレビュー上で、描画したい範囲をマウスで指定してください。
③ 左側の選択ツールを選択して、②で描画したオブジェクトを選択して、ダブルクリックしてください。
④ 表示されたプロパティ画面で、角丸、背景色、境界線の色、境界線の太さやフォント関係を指定することが可能です。最後に見積書のどの項目を表示するかを最下部の「データ連携」部分で指定してください。「OK」ボタンをクリックすると、②で描画したオブジェクトに反映されます。

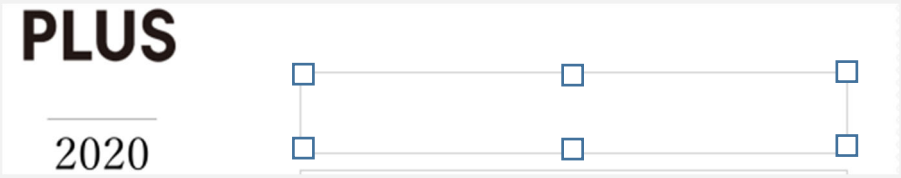
（例） 顧客名称の表示エリアを指定する

① 左側の描画ツールの「テキストボックス」 を選択する。

② 中央のプレビュー上で、描画したい範囲をマウスで指定する。

③ 左側の選択ツール を選択して、②で描画したオブジェクトを選択後ダブルクリックする。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.



選択状態で大きさの変更や移動が可能です。

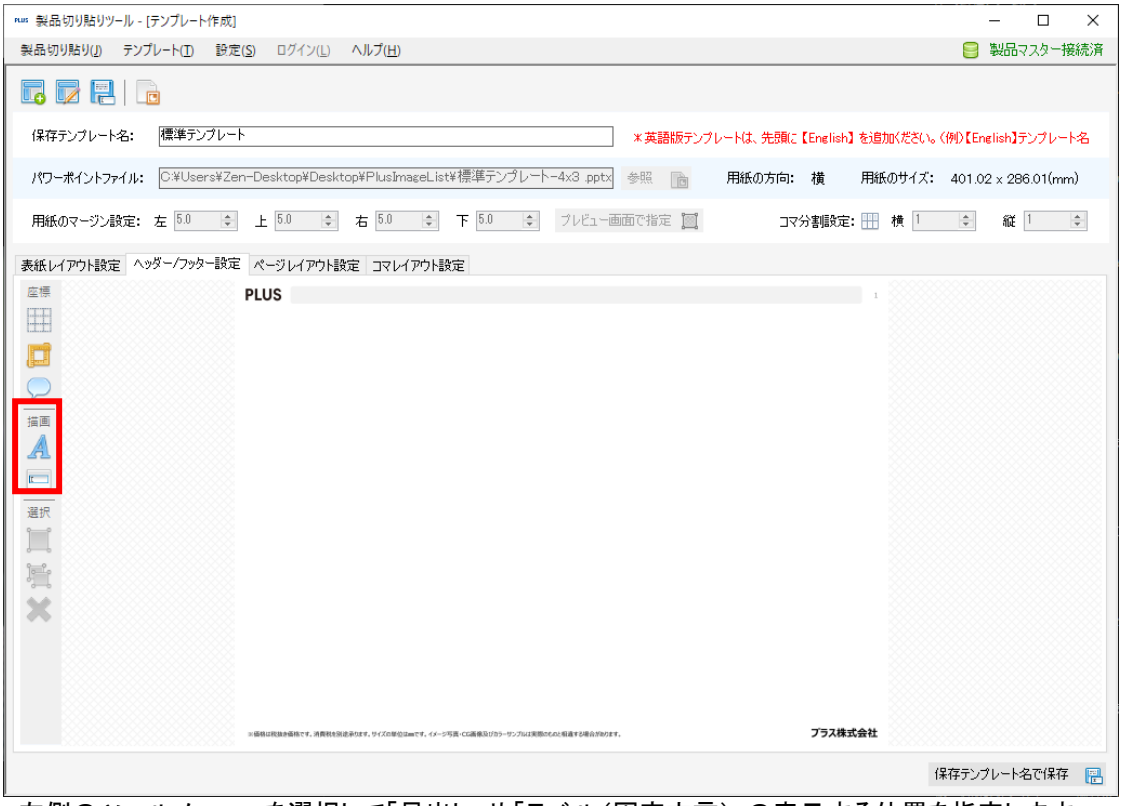
④ プロパティ画面で、見積書の項目（顧客名称）と関連付ける。

オブジェクトの位置やデザインの変更も可能です。
「OK」ボタンをクリックすると設定が完了します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ4：「ヘッダー/フッター設定」の指定

「ヘッダー/フッター設定」のタブをクリックされると、ヘッダー/フッターの設定画面が表示されます。



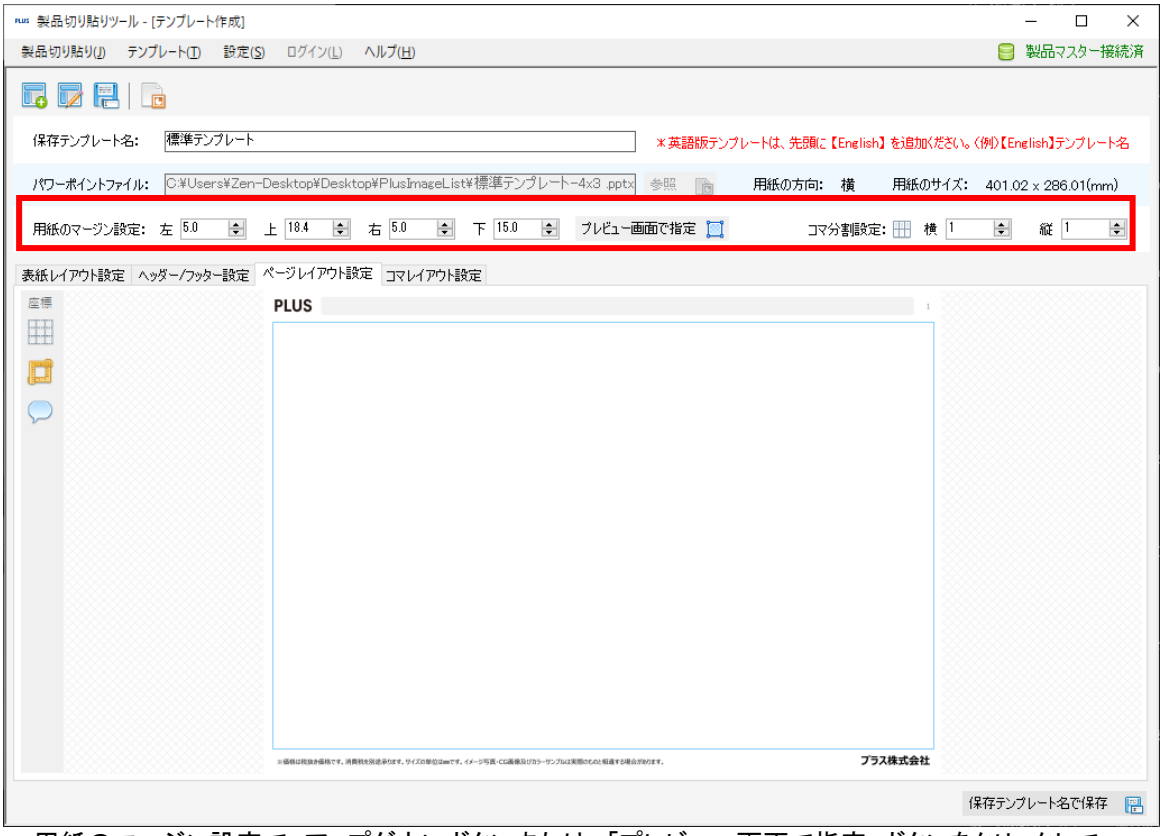
左側のツールメニューを選択して「見出し」や「ラベル（固定文言）」の表示する位置を指定します。
ヘッダー/フッター設定の指定が完了したら「ページレイアウト設定」タブをクリックしてください。

オブジェクトの指定方法については、**ステップ3の【メモ】 オブジェクトの描画と表示項目の指定方法**を参照してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ5：「ページレイアウト設定」の指定

「ページレイアウト設定」のタブをクリックされると、ページレイアウトの設定画面が表示されます。
・「用紙マージン設定」と「コマ分割設定」が有効になります。
・ここで、表示エリアの指定とコマ分割の指定を行います。

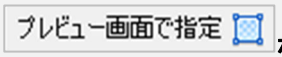


用紙のマージン設定で、アップダウンボタンまたは、「プレビュー画面で指定」ボタンをクリックして、
上下左右のマージンやコマ分割数を設定して表示エリアを指定します。
ページレイアウト設定の指定が完了したら「コマレイアウト設定」タブをクリックしてください。

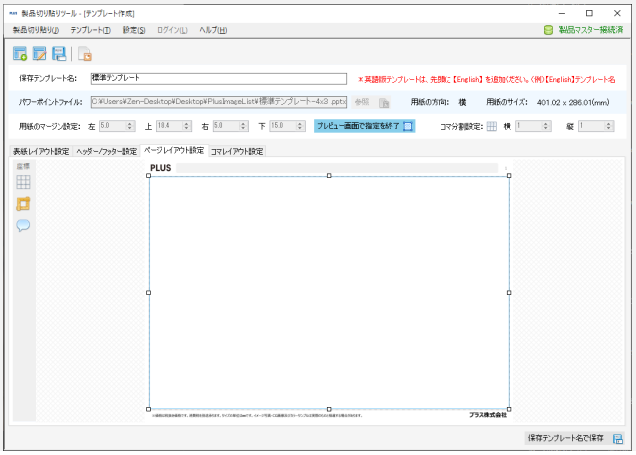
【メモ】 ページレイアウトの設定方法

① 用紙マージン設定をアップダウンボタンか、「プレビュー画面で設定」から指定してください。
② コマ分割設定をアップダウンボタンで指定してください。

（例）ページレイアウト設定の手順

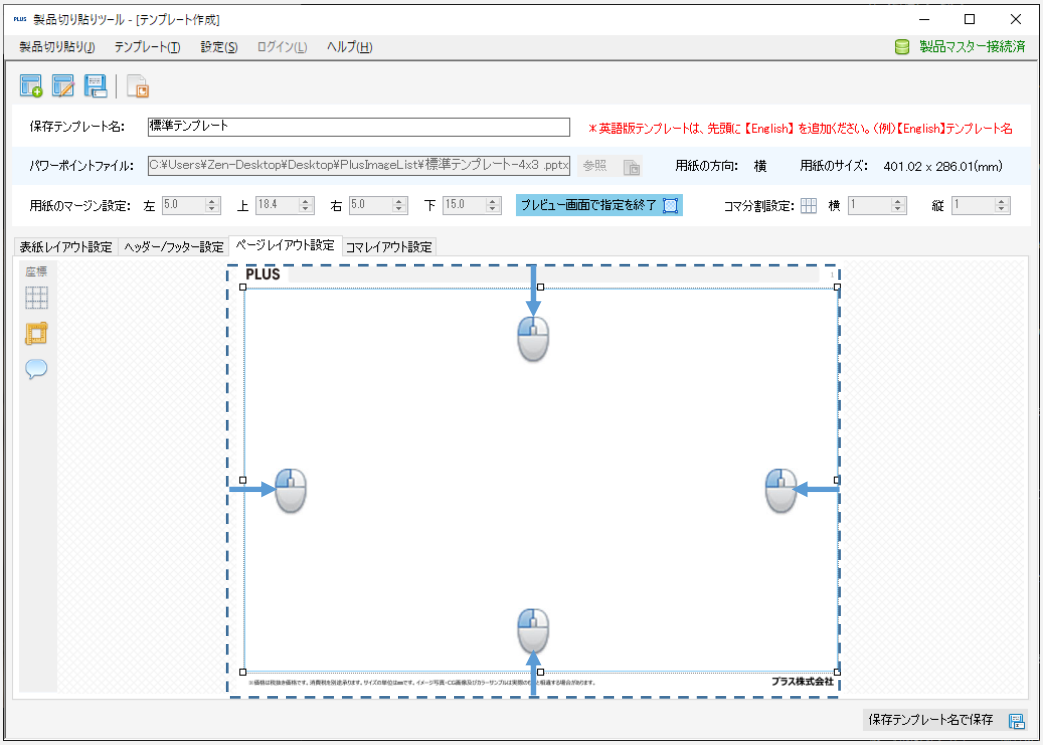
① 

ボタンをクリックする。



Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

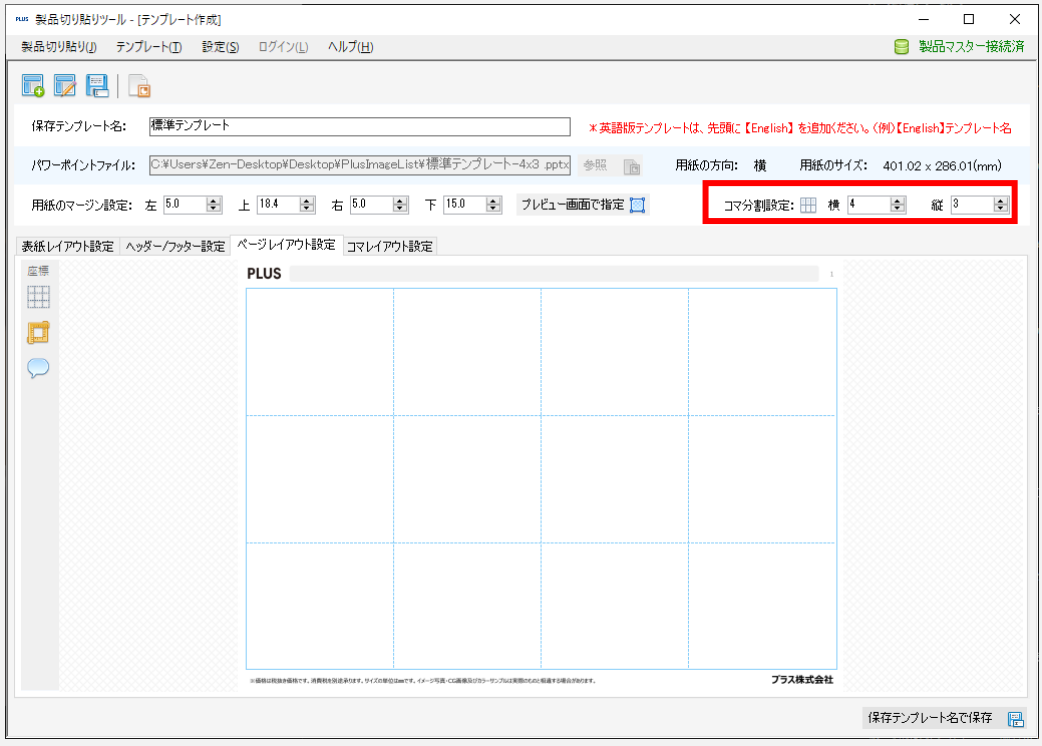
② **青線上の「□のハンドル」をマウスでドラッグする。**



③ プレビュー画面で指定を終了 **をクリックして描画エリアを確定する。**

④ 左 12.6 上 17.9 右 13.3 下 15.3 **で微調整をする。**

⑤ コマ分割設定: 横 4 縦 3 **でコマの分割数を指定する。**

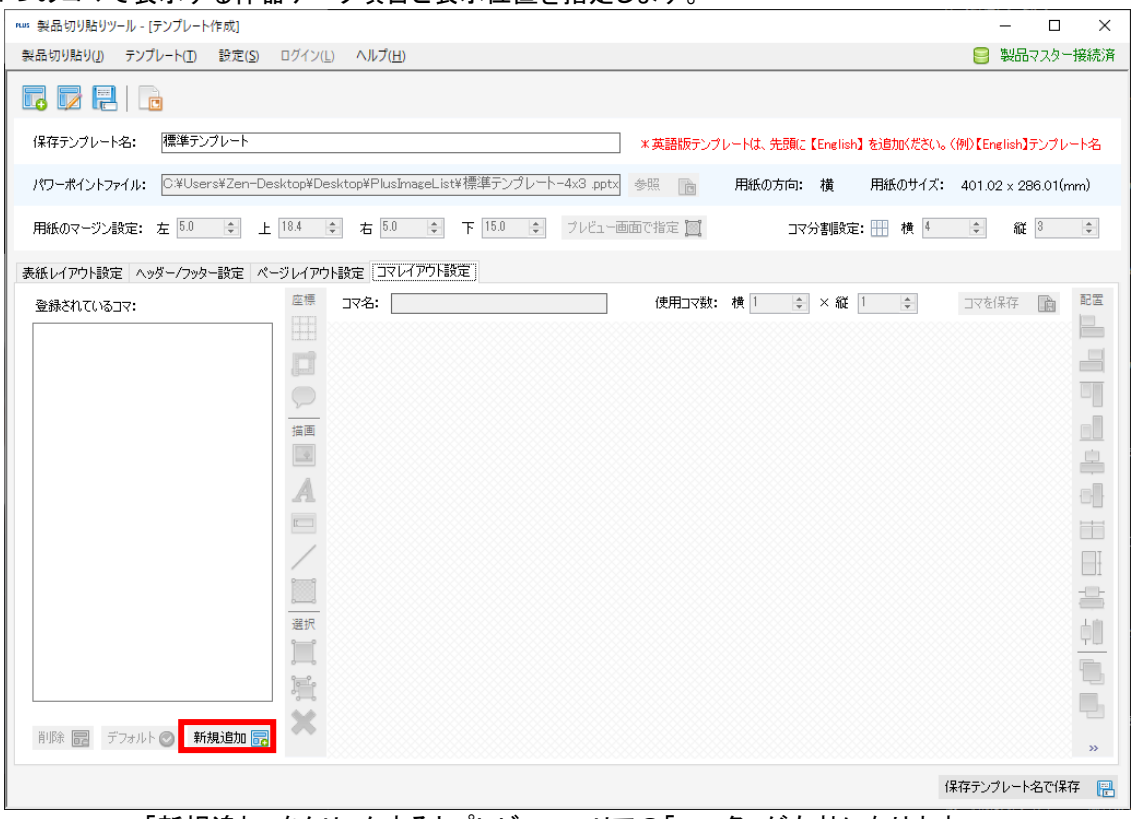


Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ6：「コマレイアウト」の指定

「コマレイアウト設定」のタブをクリックされると、コマレイアウトの設定画面が表示されます。

・ここで、1つのコマで表示する什器データ項目と表示位置を指定します。



「新規追加」をクリックするとプレビューエリアの「コマ名」が有効になります。
「コマ名」を入力すると、「使用コマ数」、「描画ツール」や「コマを保存」ボタンが有効になります。
「描画ツール」でコマのレイアウトを描画して「コマを保存」ボタンをクリックすると、
左側の「登録されているコマ」のリスト部分に「コマ名」で登録されます。
最後に、「保存テンプレート名で保存」ボタンをクリックすると、テンプレートが保存され「製品切り貼り画面」で
テンプレートを指定することが可能になります。

【メモ】 コマレイアウトの描画と表示項目の指定方法

① 新規追加 ボタンをクリックしてください。
② 「コマ名」を任意で入力してください。
③ 「使用コマ数」を指定してください。
　＊1 ～ 最大ページレイアウト設定のコマ分割数で指定された値で指定することが可能です。
④ 左側の描画ツールより、描画したいオブジェクトを選択してください。
⑤ 左側の選択ツールを選択して、④で描画したオブジェクトを選択して、ダブルクリックしてください。
⑥ 表示されたプロパティ画面で、角丸、背景色、境界線の色、境界線の太さや
　フォント関係を指定することが可能です。最後に見積書と製品マスターのどの項目を表示するかを
　最下部の「データ連携」部分で指定してください。「OK」ボタンをクリックすると、
　④で描画したオブジェクトに反映されます。
⑦ ④から⑥を描画したいオブジェクトすべてに対しておこなってください。
⑧ コマを保存 ボタンをクリックして、④から⑦で描画したレイアウトを登録してください。
　（注）登録しないと、保存テンプレート名で保存 ボタンをクリックしても保存されません。

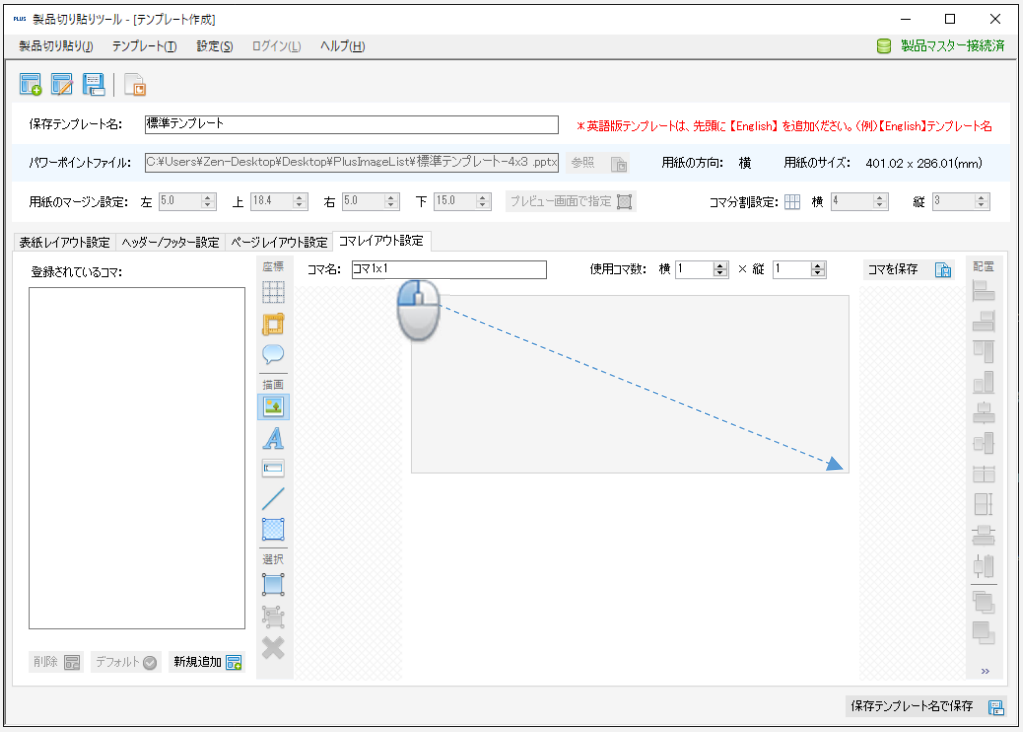
（例1） 製品画像の表示エリアを設定する。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

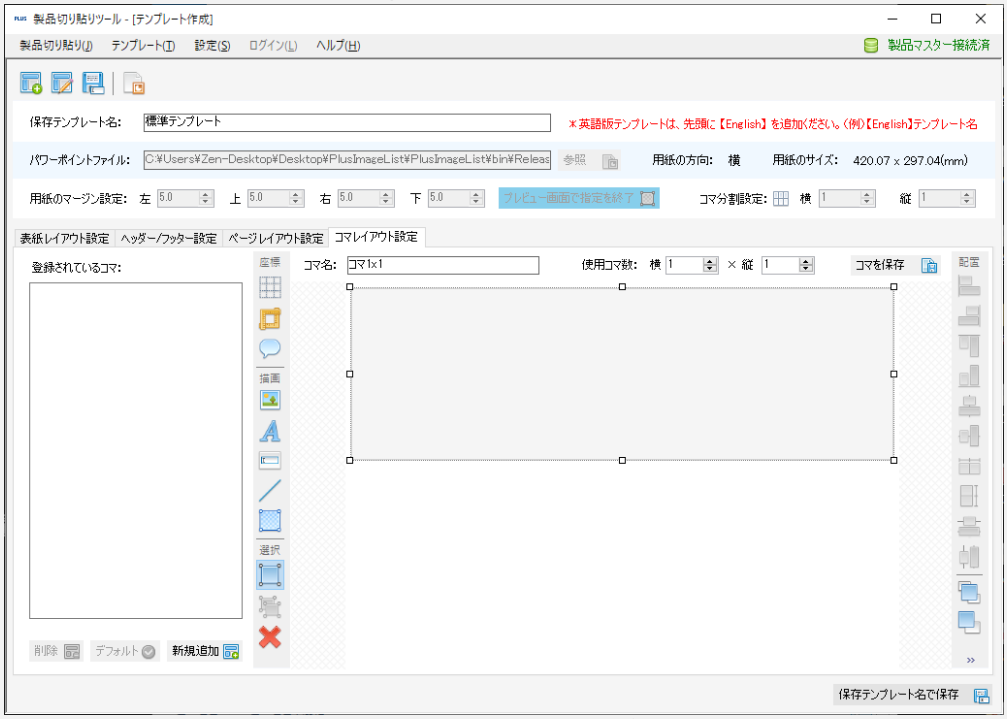
①から③を指定する。

④ 左側の描画ツールの「画像」 ボタンを選択する。

⑥　中央のプレビュー上で、描画したい範囲をマウスで指定する。



⑦　左側の選択ツール を選択して、⑤で描画したオブジェクトを選択後ダブルクリックする。



選択状態で大きさの変更や移動が可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

⑧　プロパティ画面で、製品マスターの項目（製品画像）と関連付ける。

オブジェクトの位置やデザインの変更も可能です。
「OK」ボタンをクリックすると設定が完了します。

⑨　プロパティ画面の「OK」ボタンをクリックしてとじる。

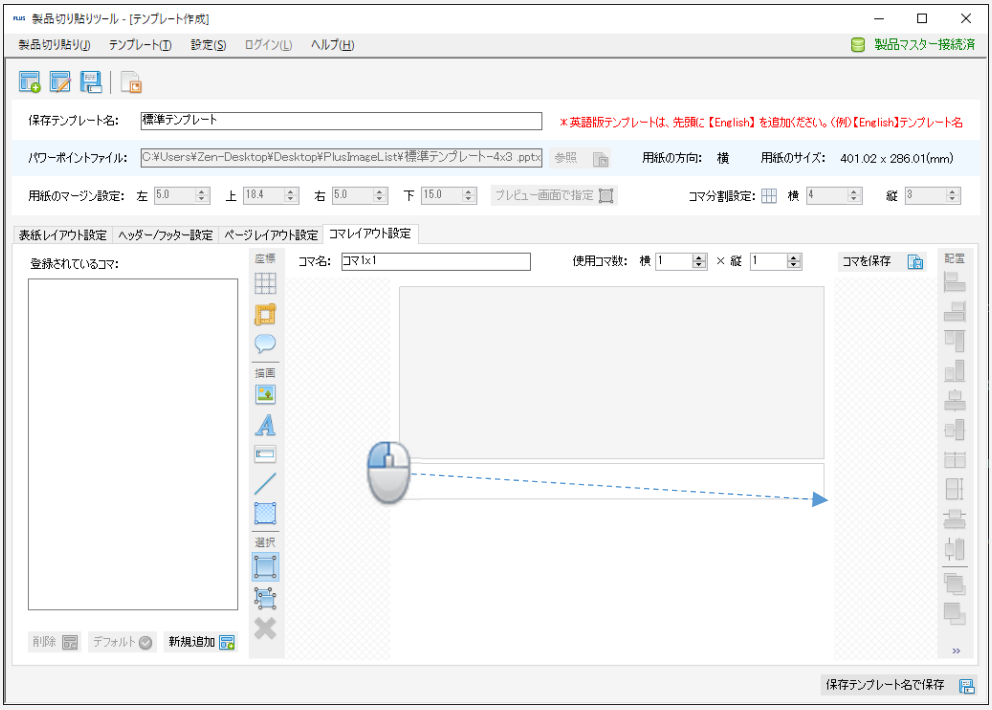
Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

（例2） 製品名称の表示エリアを設定する。

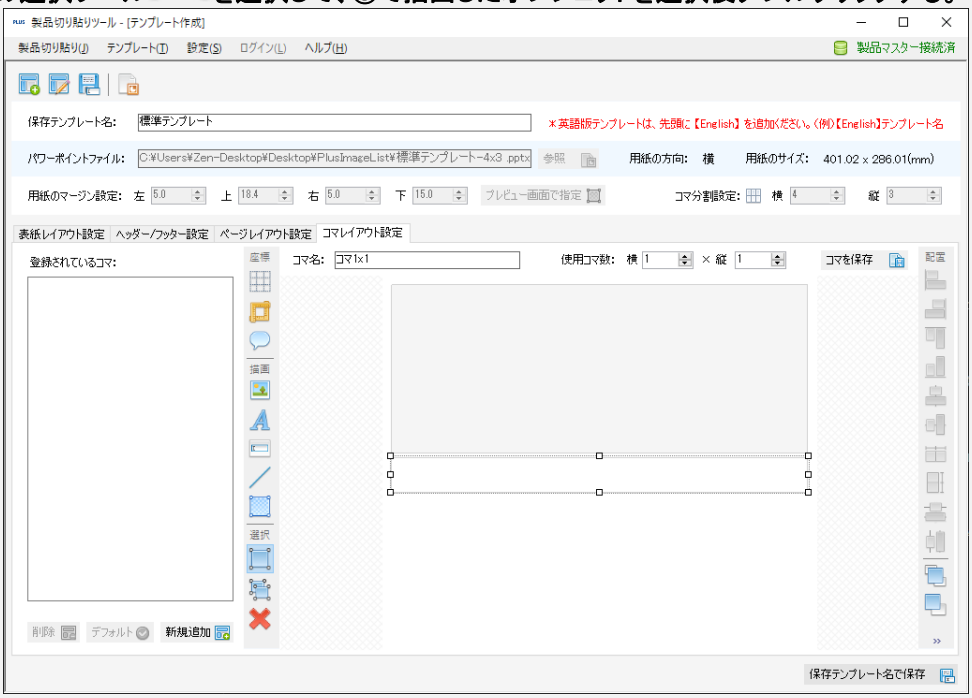
①から③を指定する。

④　左側の描画ツールの「テキスト」 ボタンを選択する。

⑤ 中央のプレビュー上で、描画したい範囲をマウスで指定する。
この例では、（例1）で指定した製品画像の下に指定します。



⑥　左側の選択ツール を選択して、⑤で描画したオブジェクトを選択後ダブルクリックする。



選択状態で大きさの変更や移動が可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

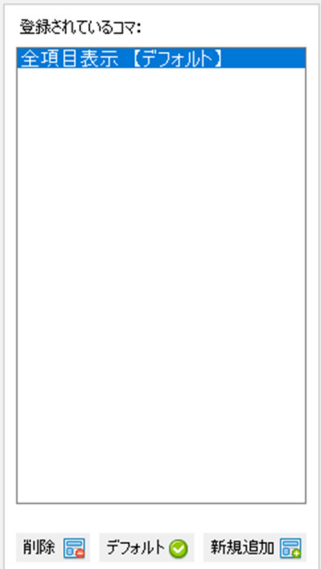
⑦ プロパティ画面で、見積書の項目（製品名称）と製品マスターの項目（製品名称）と関連付ける。

オブジェクトの位置やデザインの変更も可能です。
「OK」ボタンをクリックすると設定が完了します。

⑧ プロパティ画面の「OK」ボタンをクリックしてとじる。

⑨

ボタンをクリックして、④から⑦で描画したレイアウトを登録する。

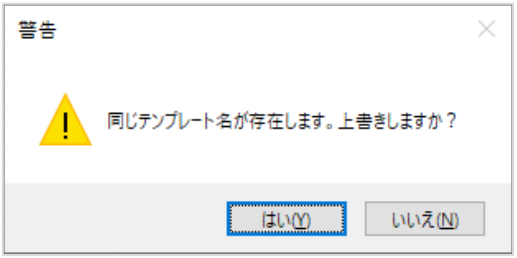


「登録されているコマ」リストに追加される。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ステップ7：「保存テンプレート名で保存」の実行

保存テンプレート名で保存 をクリックすると、「保存テンプレート名」で指定された名前でテンプレートを保存します。
・既に同じ名前のテンプレートが存在する場合は、上書き保存の確認画面が表示されます。

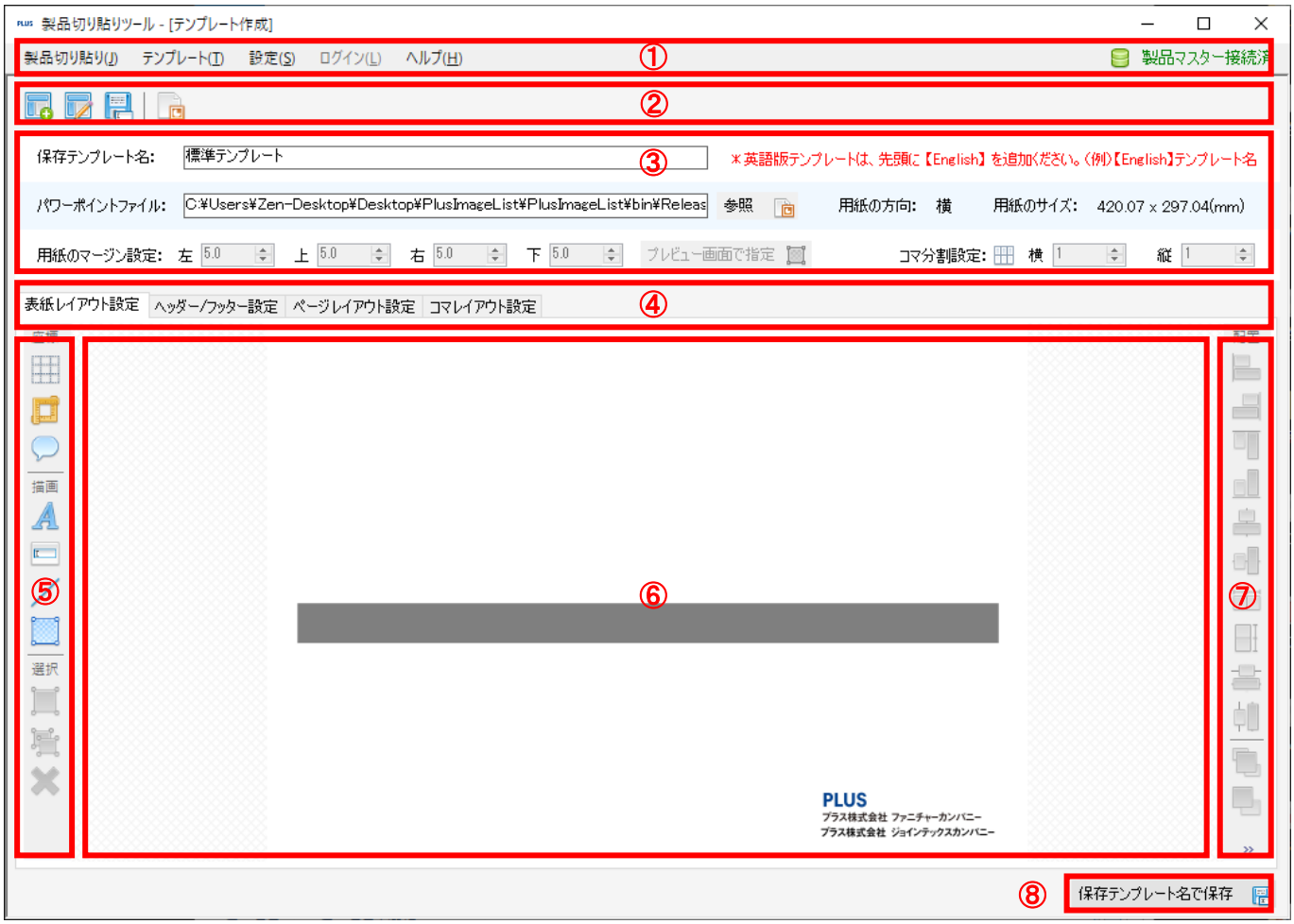


・保存したテンプレートは、「製品切り貼り画面」の「テンプレートファイル」の一覧に表示され選択できるようになります。
・保存したテンプレートを修正する場合は、「テンプレート」メニューの「開く」から呼び出して編集することが可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

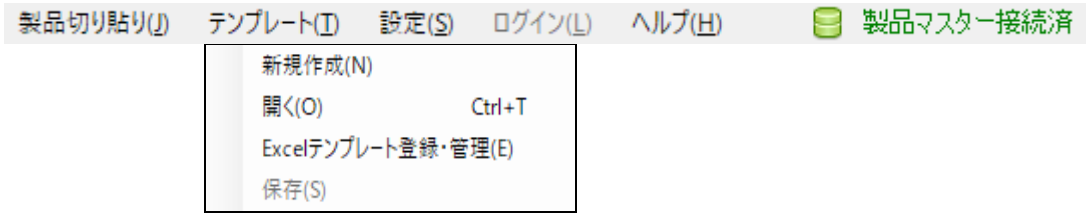
第7章　テンプレート作成機能マニュアル

テンプレート作成の基本的な操作は、第6章を参照してください。
この章では、テンプレート作成に関する機能の説明をしています。



テンプレート作成画面

①　メニュー



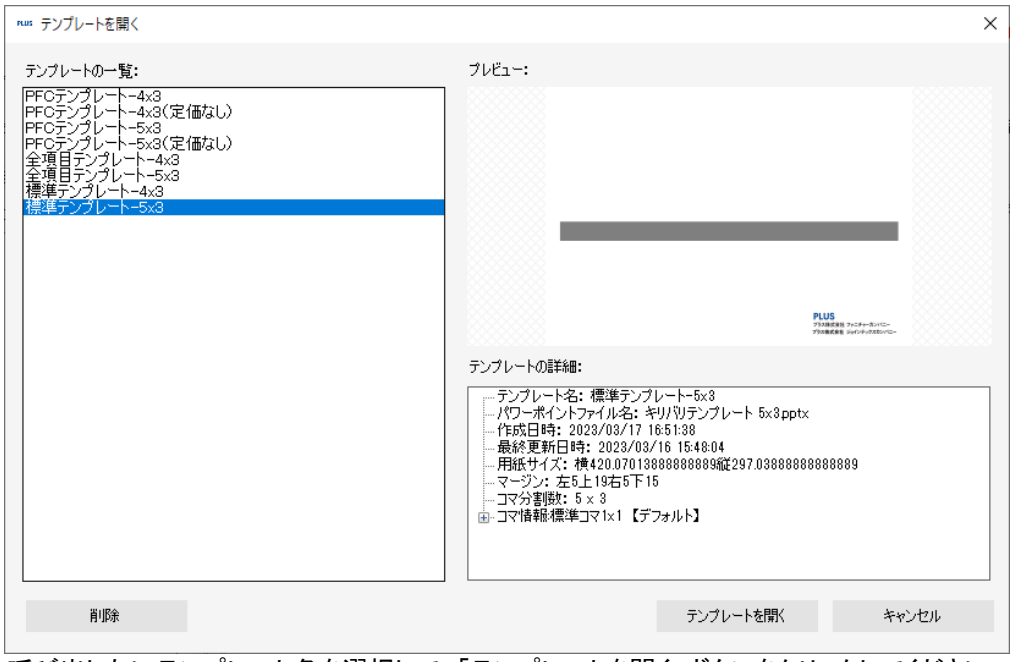
新規作成

・新しくテンプレートを作成する時に使用します。
・クリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、新しく新規作成画面が表示されます。

開く

・保存されているテンプレートを呼び出す時に使用します。
・クリックすると、テンプレートを開く画面が表示されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.



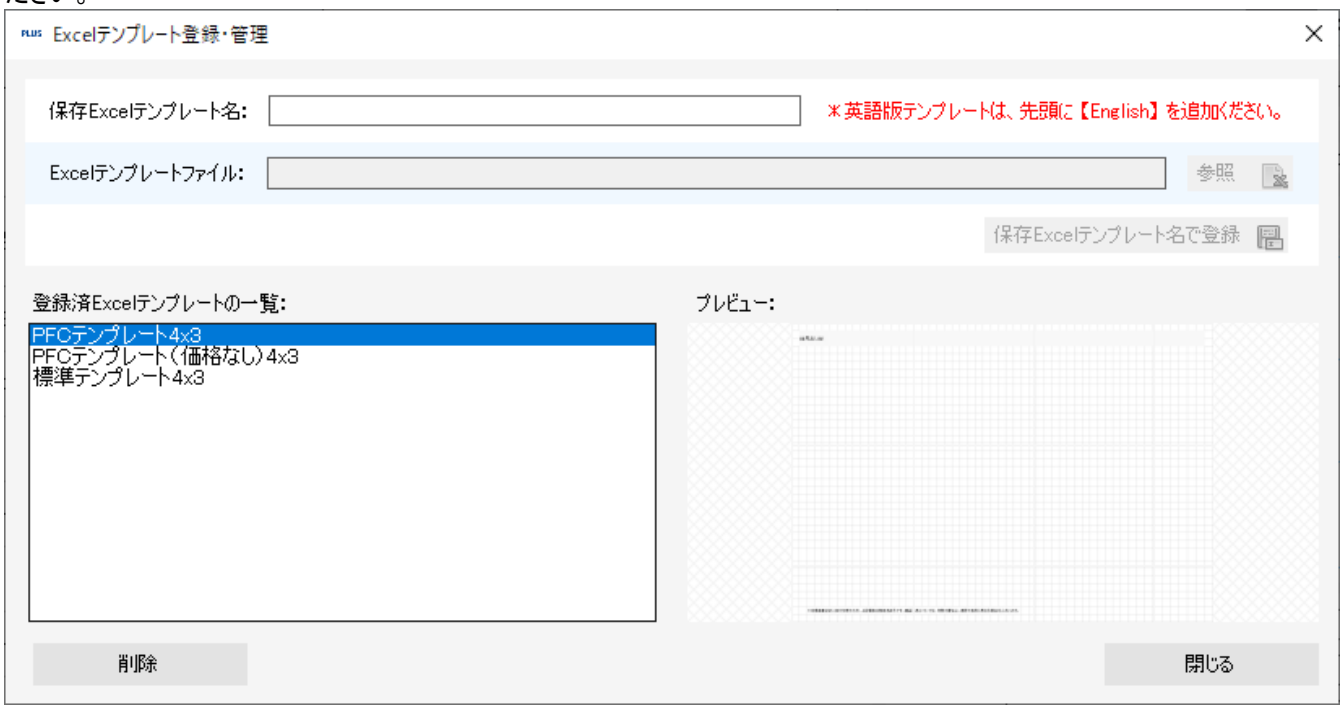
呼び出したいテンプレート名を選択して、「テンプレートを開く」ボタンをクリックしてください。

・「テンプレートを開く」をクリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、選択されたテンプレートが表示されます。

・「削除」をクリックすると、「テンプレートの一覧」で選択されているテンプレートが削除されます。

Excel テンプレート登録・管理

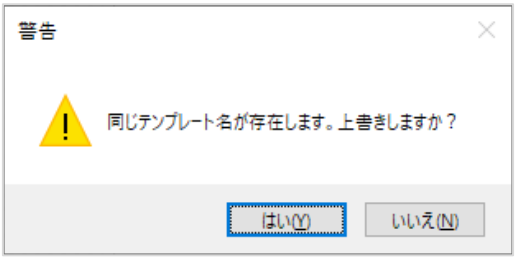
・エクセルテンプレートを登録、削除の管理を行う時に使用します。
・エクセルテンプレートを登録する時は、保存 Excel テンプレート名を入力して、Excel テンプレートファイルを指定してください。その後「保存 Excel テンプレート名で登録」ボタンをクリックするとテンプレート登録が可能です。
・登録されているテンプレートを削除する場合は、登録済 Excel テンプレート一覧で選択後、「削除」ボタンをクリックしてください。



Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

保存

・編集中のテンプレートを保存する時に使用します。
・保存テンプレート名に入力されている名前で保存されます。
・既に同じ名前のテンプレートが存在する場合は上書き保存の確認画面が表示されます。



「はい」をクリックすると、上書き保存が実行されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

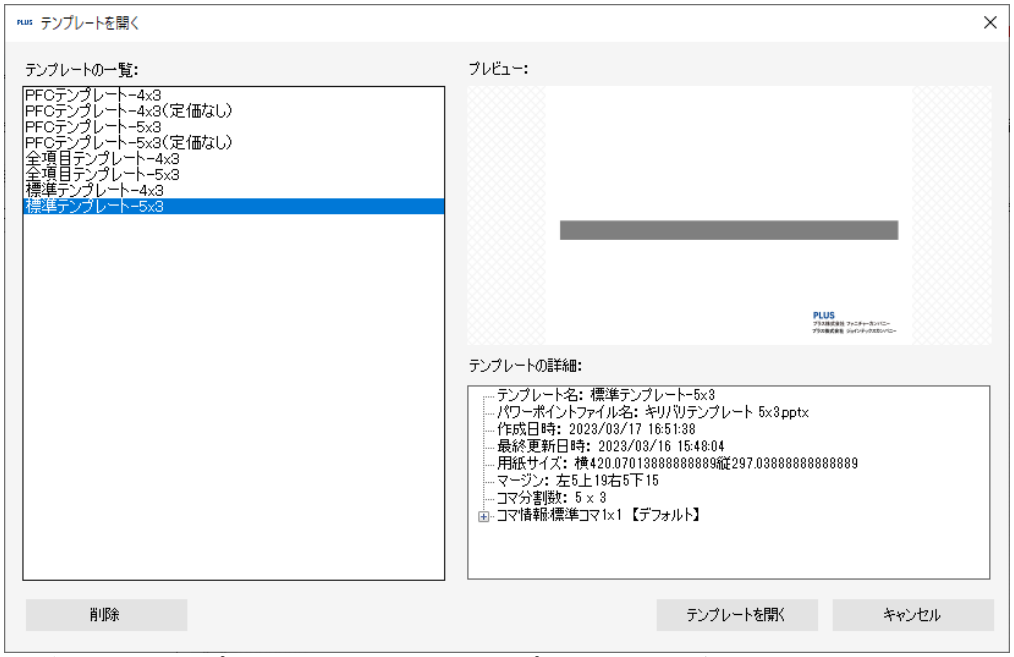
② ツールボタン

新規作成

・新しくテンプレートを作成する時に使用します。
・クリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、新しく新規作成画面が表示されます。

開く

・保存されているテンプレートを呼び出す時に使用します。
・クリックすると、テンプレートを開く画面が表示されます。



呼び出したいテンプレート名を選択して、「テンプレートを開く」ボタンをクリックしてください。

・「テンプレートを開く」をクリックすると、編集中のデータは保存されずに破棄され、選択されたテンプレートが表示されます。

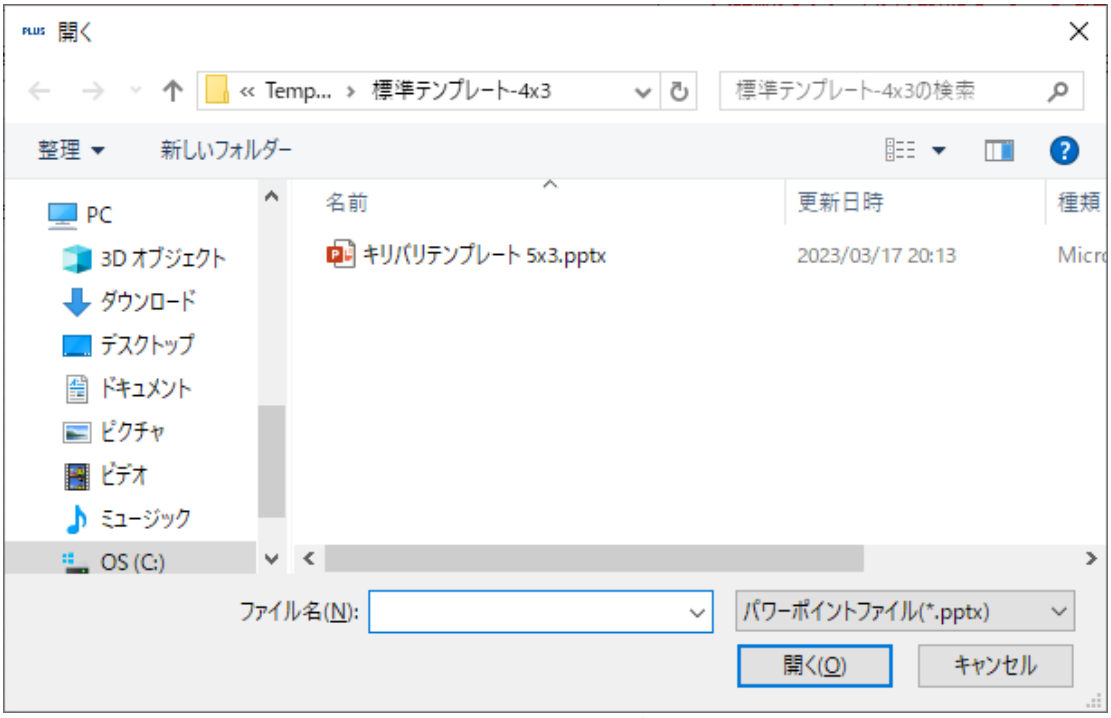
保存

・編集中のテンプレートを保存する時に使用します。
・クリックすると、保存テンプレート名に入力されている名前で保存されます。
・保存されたテンプレートは、「開く」で呼び出すことが可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

テンプレートとなるパワーポイントファイルの読み込み

・テンプレートとなるパワーポイントファイルを読み込む時に使用します。
・クリックすると、ファイル画面が表示されます。



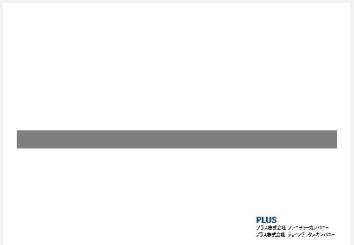
読み込みたいファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックしてください。

・「開く」をクリックすると、「テンプレート作成画面の⑥」のリスト部分に読み込んだデータが表示されます。

【メモ】 テンプレートとなるパワーポイントファイルとは？

・テンプレートとなるパワーポイントファイルとは、表紙部分と製品切り貼り部分の背景のみの
最低2ページからなる Microsoft PowerPoint2016 以降で作成されたファイルの事をいいます。

（例） 表紙と、製品切り貼りを表示するページの背景のファイル



「1 ページ目」 表紙

「2ページ目」 製品切り貼り表示部分

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

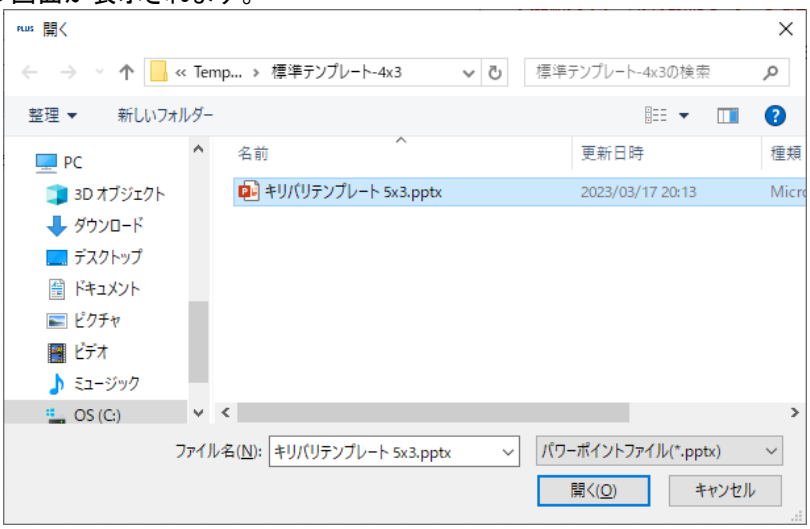
②　ユーザー入力部

保存テンプレート名

・任意のテンプレート名を入力してください。
・「テンプレート作成画面の⑧」の「保存テンプレート名で保存」をクリックすると、入力されたテンプレート名で保存されます。
・テンプレート作成画面で、最初に入力する必須項目です。

パワーポイントファイル

・参照 をクリックしてテンプレートとなるパワーポイントファイル選択してください。
・クリックすると、ファイル画面が表示されます。



読み込みたいファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックしてください。

・「開く」をクリックすると、「テンプレート作成画面の⑥」のリスト部分に読み込んだデータが表示されます。

【メモ】 テンプレートとなるパワーポイントファイルとは？

・テンプレートとなるパワーポイントファイルとは、表紙部分と製品切り貼り部分の背景のみの最低2ページからなる Microsoft PowerPoint2016 以降で作成されたファイルの事をいいます。

（例） 表紙と、製品切り貼りを表示するページの背景のファイル

「1 ページ目」 表紙

「2ページ目」 製品切り貼り表示部分

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

用紙のマージン設定

・「テンプレート作成画面の④」の「ページレイアウト設定」タブが表示された時に、有効になります。
・使用方法は、第5章のステップ5：「ページレイアウト設定」の指定を参照してください。

コマ分割設定

・「テンプレート作成画面の④」の「ページレイアウト設定」タブが表示された時に、有効になります。
・使用方法は、第5章のステップ5：「ページレイアウト設定」の指定を参照してください。

④ レイアウト設定タブ

「表紙レイアウト設定」タブ

・表紙に表示する「顧客名称」、「件名」、「自社名」、「部署名」、「作成日」の項目や「ラベル（固定文言）」、「線」、「枠線」を設定する時に使用します。
・使用方法は、第5章のステップ3：「表紙レイアウト設定」の指定を参照してください。

「ヘッダー/フッター設定」タブ

・製品データを描画するページの「見出し」や「ラベル（固定文言）」を設定する時に使用します。
・使用方法は、第5章のステップ3：「ヘッダー/フッター設定」の指定を参照してください。

「ページレイアウト設定」タブ

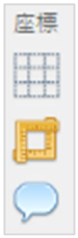
・製品データを描画するページ内の「描画エリア」や「コマ数」を設定する時に使用します。
・使用方法は、第5章のステップ3：「ページレイアウト設定」の指定を参照してください。

「コマレイアウト設定」タブ

・製品データを描画するコマ内の「表示項目」を設定する時に使用します。
・コマは複数種類作成することが可能です。
・使用方法は、第5章のステップ3：「コマレイアウト設定」の指定を参照してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

⑤ 描画関係のツールバー



描画補助ツール

オブジェクト描画ツール

オブジェクト選択ツール

描画補助ツール

グリッド線

・プレビューエリアにグリッド線を表示する時に使用します。

座標ルーラー

・プレビューエリアの左と上部にルーラーを表示する時に使用します。

座標チップ

・プレビューエリア上で、マウスの位置に座標をバルーン表示する時に使用します。

オブジェクト描画ツール

画像オブジェクト

・「製品画像」、「カラー画像」や「アイコン」の画像を描画するエリアを指定する時に使用します。

ラベルオブジェクト

・「項目名」などの固定文言を描画するエリアと文言を指定する時に使用します。

> **【メモ】 ラベルオブジェクト指定のコツ**
>
> **・描画したい位置をドラッグした後、テキストを入力してください。**
> **・その後、描画したラベルオブジェクト以外の範囲をクリックすることで確定できます。**

テキストボックスオブジェクト

・見積書（製品切り貼り入力フォーム）の項目や、製品マスターの項目を描画するエリアを指定する時に使用します。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

線オブジェクト

・固定の線を描画する時に使用します。

枠線オブジェクト

・固定の枠線を描画する時に使用します。

オブジェクト選択ツール

単一オブジェクト選択

・既に描画されているオブジェクトを編集する時に使用します。
・既に描画されているオブジェクトのプロパティを開く時に使用します。
・このボタンをクリックしてから、既に描画されているオブジェクトの上をクリックすると編集モードにかわります。
また、編集モードの状態でダブルクリックをするとオブジェクトのプロパティが開きます。

複数オブジェクト選択

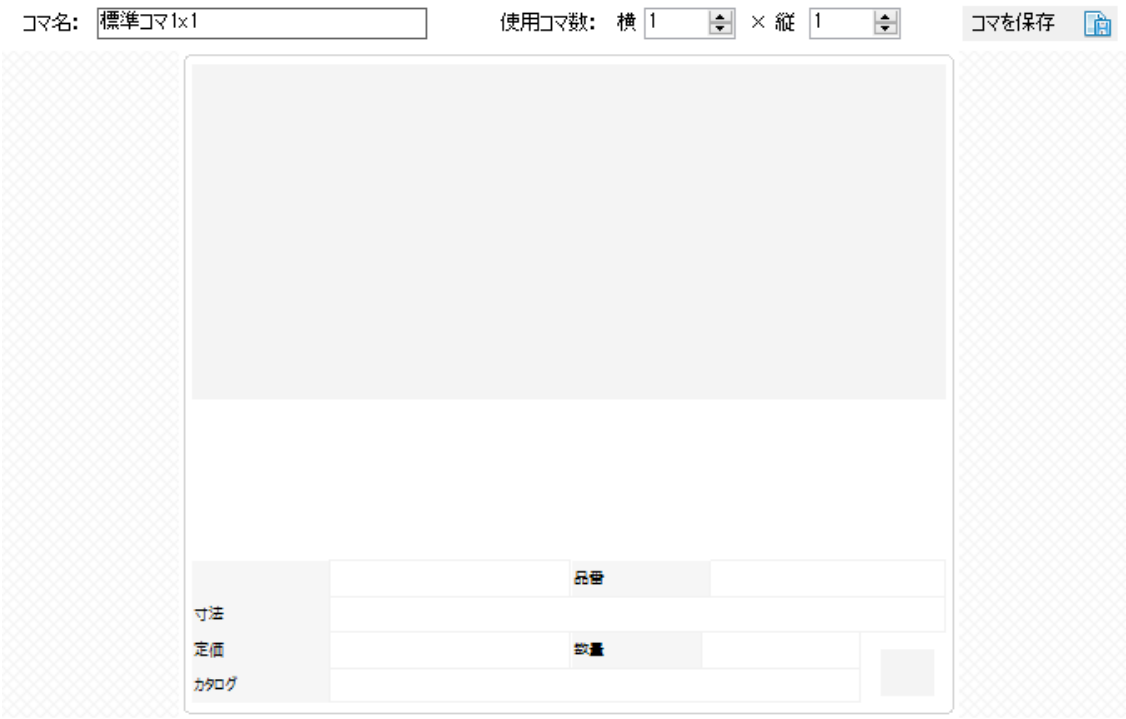
・複数のオブジェクトを同時に選択して、移動や整列を行う時に使用します。
・このボタンをクリックして、選択したいオブジェクトのまわりを囲うようにドラッグすることで、その範囲のオブジェクトを複数選択することが可能です。また、「Ctrl キー」を押した状態でオブジェクトをクリックすることでもオブジェクトの複数選択が可能です。

オブジェクト削除

・オフジェクトを削除する時に使用します。
・オブジェクト選択がされている状態で、このボタンをクリックすると選択されているオブジェクトを削除することが可能です。また、「Delete キー」でも削除することが可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

⑥ 描画エリア



コマ名

・保存するコマの名前を指定します。

使用コマ数

・「ページレイアウト設定」の「マージン設定」、「コマ分割数」で設定された値から算出された1コマの大きさを基準に横、縦それぞれ何コマ使用してコマを作成するかを指定します。

コマを保存 ボタン

・描画エリアに描画されたオブジェクトを「コマ名」に入力された名前で保存します。

> **【メモ】 コマの複製**
>
> **・「コマを保存」ボタンをクリックして、登録した後、「コマ名」のみを変更して再度「コマを保存」ボタンをクリックすると同じコマの内容で複製することが可能です。**

描画エリア

・「ページレイアウト設定」の「マージン設定」、「コマ分割数」で設定された値から算出された1コマの大きさを基準に白背景で描画エリアが表示されます。
・上部の使用コマ数の指定によって描画エリアがかわります。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

⑦ 配置、整列、表示順ツール

配置ツール

整列ツール

表示順ツール

配置ツール

オブジェクトが複数選択されている時に有効になります。

左揃え

・選択されているオブジェクトを左に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの左位置を基準として揃えます。

右揃え

・選択されているオブジェクトを右に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの右位置を基準として揃えます。

上揃え

・選択されているオブジェクトを上に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの上位置を基準として揃えます。

下揃え

・選択されているオブジェクトを下に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの下位置を基準として揃えます。

上下中央揃え

・選択されているオブジェクトを上下中央に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの上下中央の位置を基準として揃えます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

左右中央揃え

・選択されているオブジェクトを左右中央に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの左右中央の位置を基準として揃えます。

整列ツール

オブジェクトが複数選択されている時に有効になります。

幅揃え

・選択されているオブジェクトの幅を揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの幅を基準として揃えます。

高さ揃え

・選択されているオブジェクトの高さを揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトの高さを基準として揃えます。

上下等間隔に整列

・選択されているオブジェクトを上下等間隔に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトと一番後に描画されたオブジェクトの上下間隔の間で整列します。

左右等間隔に整列

・選択されているオブジェクトを左右等間隔に揃えたいときに使用してください。
・選択されているオブジェクトの中で、一番先に描画されたオブジェクトと一番後に描画されたオブジェクトの左右間隔の間で整列します。

表示順ツール

オブジェクトが単一選択されている時に有効になります。

最前面に移動

・選択されているオブジェクトを最前面に移動したいときに使用してください。
・実行すると、オブジェクトの描画順は一番最後になります。

前面に移動

・選択されているオブジェクトを前面に移動したいときに使用してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

・実行すると、オブジェクトの描画順は1つ後になります。

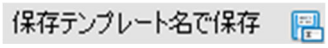
背面に移動

・選択されているオブジェクトを背面に移動したいときに使用してください。
・実行すると、オブジェクトの描画順は1つ前になります。

最背面に移動

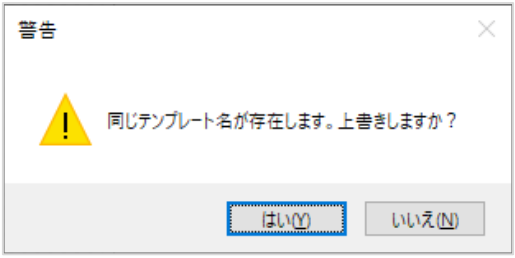
・選択されているオブジェクトを最背面に移動したいときに使用してください。
・実行すると、オブジェクトの描画順は一番最初になります。

⑧ テンプレートの実行部



保存テンプレート名で保存 ボタン

保存テンプレート名で保存 をクリックすると、「保存テンプレート名」で指定された名前でテンプレートを保存します。
・既に同じ名前のテンプレートが存在する場合は、上書き保存の確認画面が表示されます。

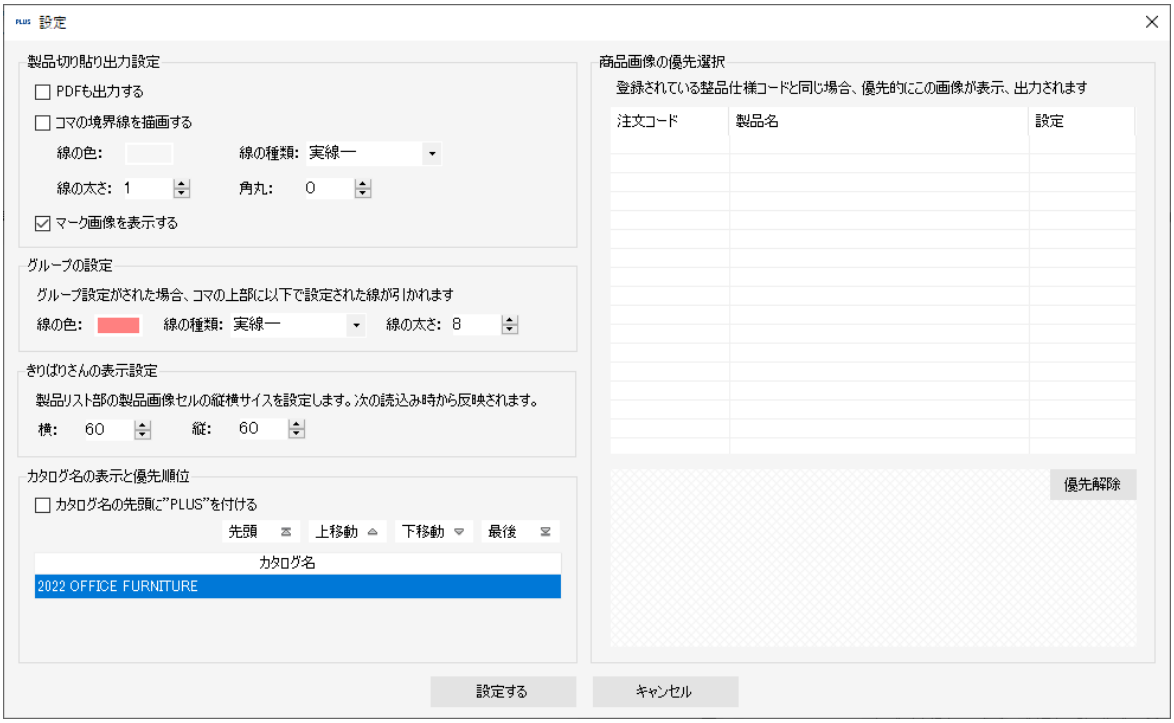


・保存したテンプレートは、「製品切り貼り画面」の「テンプレートファイル」の一覧に表示され選択できるようになります。
・保存したテンプレートを修正する場合は、「テンプレート」メニューの「開く」から呼び出して編集することが可能です。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第8章　切り貼りツール　きりばりさんの設定機能マニュアル

この章では、切り貼りツール　きりばりさんに関する設定機能の説明をしています。



設定画面

製品切り貼り出力設定

PDF も出力する

・チェックを入れると、「製品切り貼り」実行時に PDF 形式でも出力をします。
・PDF 出力には多少の時間がかかります。
・設定した内容は、次回以降も保持されます。

コマの境界線を描画する。

・チェックを入れると、「製品切り貼り」実行時にコマの境界線を描画して出力をします。
・「線の色」、「線の種類」、「線の太さ」、「角丸」の指定が可能です。
・設定した内容は、次回以降も保持されます。

マーク画像

・チェックを入れると、マーク画像が表示を出力します。
・設定した内容は、次回以降も保持されます。

グループの設定

グループの設定

・チェックを入れると、「製品切り貼り」実行時にグループ指定されたコマの上部に線を描画して出力をします。
・「線の色」、「線の種類」、「線の太さ」の指定が可能です。
・設定した内容は、次回以降も保持されます。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

きりばりさんの表示設定

製品リスト部の製品画像表示セルのサイズ設定

・製品リスト部の製品画像表示セルのサイズ指定が可能です。
・初期値は縦横それぞれ 60 ピクセルが設定されています。
・設定されたサイズは、次回読み込み時より反映されます。

カタログ名の表示設定

カタログ名の先頭に“プラス”を付ける

・チェックをいれると、「製品切り貼り」実行時にカタログ名の先頭に“プラス”を付けて出力をします。
・設定した内容は、次回以降も保持されます。

カタログ名表示の優先順位

・「製品切り貼り」実行時に設定された優先順位に従ってカタログ名を出力します。

・

ボタンで下のカタログリストの順番を入れ替えてください。

商品画像の優先選択

・登録されている注文コードと同じ場合に優先的に登録されている画像で表示、出力することが可能です。
・優先画像の登録は、什器リスト作成画面のリスト上に表示されている製品画像上で右クリックをした時に表示される画像選択画面下部の次回以降もこの設定を保存するにチェックをいれてください。

・優先画像を解除する時は、リストを選択後「優先解除」をクリックしてください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第9章　バージョン情報

現在のバージョン情報を確認する時に使用してください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第10章　お知らせ表示

お知らせ情報を確認する時に使用してください。新しいお知らせがある場合はアプリケーション立ち上げ時に表示されます。

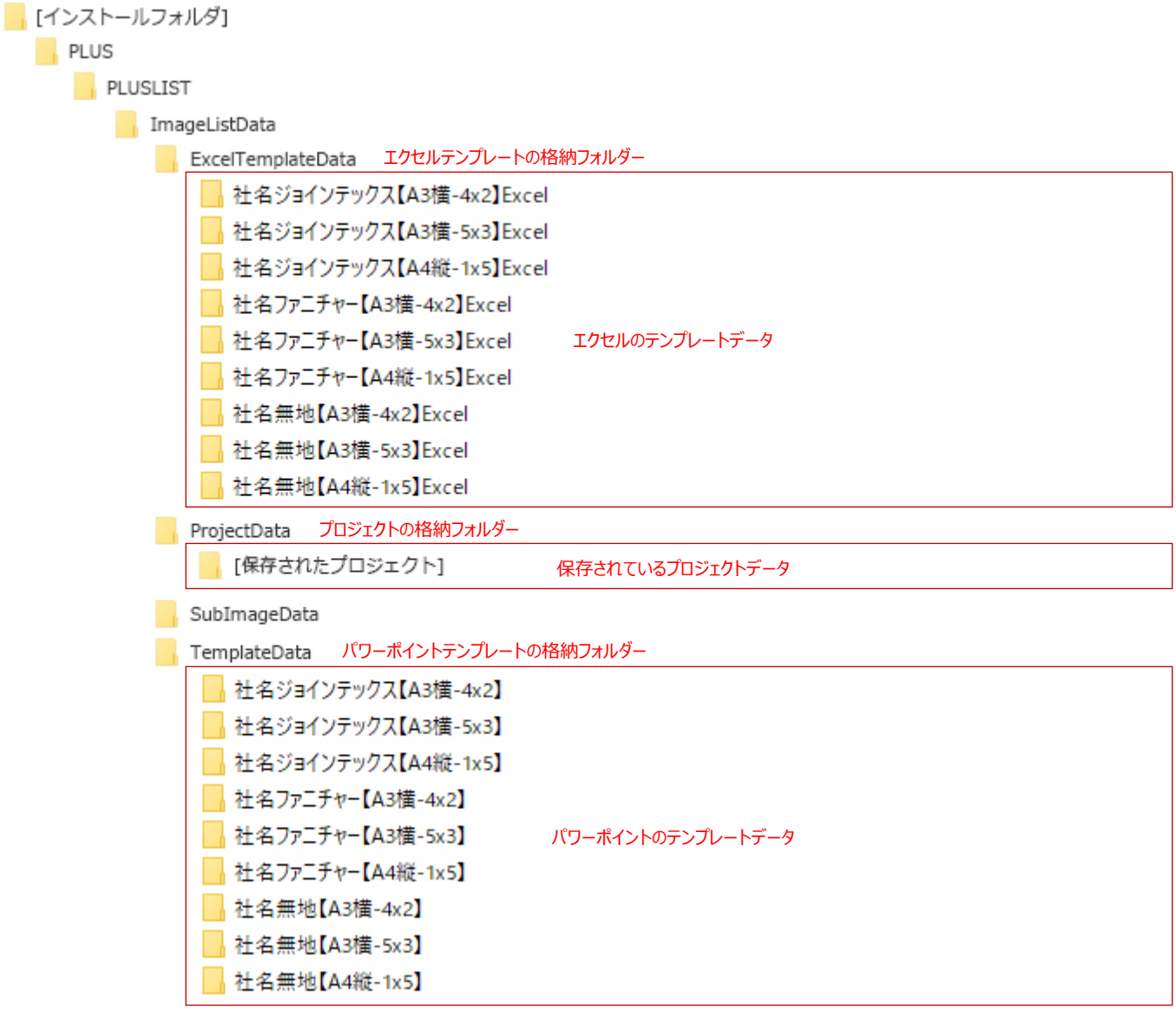
Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

第11章 プロジェクトデータ、テンプレートデータの共有方法

この章では、切り貼りツール きりばりさんのソフトウェアで作成したプロジェクトデータやテンプレートデータを他のパソコンに引継ぎ及び共有する方法について説明をしています。

データの格納場所

・保存したプロジェクト、テンプレートのデータは以下のフォルダーに格納されています。



データの引継ぎ・共有方法

・各格納フォルダーの下層にフォルダー単位で、プロジェクトデータやテンプレートデータが格納されています。

・引継ぎ・共有したいプロジェクトデータやテンプレートデータをフォルダー単位で、引継ぎ・共有するパソコンの同じ階層にコピーしてください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

ご注意

・マニュアルの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
・マニュアルの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
・マニュアルに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

エラーコード表

以下の予期せぬエラーが発生した場合、アプリケーションを終了して再度アプリケーションを起動してください。
数回繰り返さしても解決されない場合は、お手数をおかけしますが、表示されたエラーコードをご連絡ください。

参考：エラーコードの説明

エラーコードの区分は以下の通りです。
エラーコードはそれぞれの区分を加算した値で表示されます。

【発生区分】

エラーコード	エラー発生画面	エラーの内容
100000	メイン	メインクラスで発生したエラー
200000	階層2	第2階層クラスで発生したエラー
300000	階層3	第3階層クラスで発生したエラー
400000	階層4	第4階層クラスで発生したエラー
900000	ネットワーク	ネットワーク通信で発生したエラー

【画面区分】

エラーコード	エラー発生画面	エラーの内容
10000	メイン画面	メイン画面で発生したエラー
20000	製品切り貼り画面	製品切り貼り画面で発生したエラー
30000	製品切り貼りを開く画面	製品切り貼りを開く画面で発生したエラー
40000	テンプレート作成画面	テンプレート作成画面で発生したエラー
50000	テンプレートを開く画面	テンプレートを開く画面で発生したエラー
60000	ログイン画面	ログイン画面で発生したエラー
70000	設定画面	設定画面で発生したエラー
80000	ヘルプ画面	ヘルプ画面で発生したエラー
90000	バージョン画面	バージョン画面で発生したエラー

【処理部区分】

エラーコード	エラー発生画面	エラーの内容
100	ローディング	ローディングクラスで発生したエラー
200	メインメニュー	メインメニュークラスで発生したエラー
300	製品切り貼り	製品切り貼りクラスで発生したエラー
400	ローカル画像選択	ローカル画像選択クラスで発生したエラー
500	製品切り貼り読み込み	製品切り貼り読み込みクラスで発生したエラー
600	表紙テンプレート	表紙テンプレートクラスで発生したエラー
700	ヘッダーテンプレート	ヘッダーテンプレートクラスで発生したエラー
800	コマテンプレート	コマテンプレートクラスで発生したエラー
900	テンプレート作成	テンプレート作成クラスで発生したエラー
1000	ページテンプレート	ページテンプレートクラスで発生したエラー
1100	テンプレート読み込み	テンプレート読み込みクラスで発生したエラー
1200	設定	設定クラスで発生したエラー
1300	ログイン	ログインクラスで発生したエラー
1400	バージョン	バージョンクラスで発生したエラー
1500	ヘルプ	ヘルプクラスで発生したエラー
1600	プロパティ	プロパティクラスで発生したエラー
1700	ページ追加	パワーポイントのページ追加クラスで発生したエラー
1800	画像追加	画像を追加するクラスで発生したエラー
1900	シェイプ追加	線、テキストや矩形を追加するクラスで発生したエラー
2000	ページイメージ画像作成	パワーポイントの画面イメージを作成するクラスで発生したエラー
2100	PDF 作成	PDF を作成するクラスで発生したエラー

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.

2200	xlsからxlsxに変換	xlsからxlsx形式に変換するクラスで発生したエラー
2300	eB-API	eB-API を呼ぶクラスで発生したエラー
2400	テンプレート XML 処理	テンプレート XML の書き込み、読み込みクラスで発生したエラー
2500	パワーポイント情報取得	パワーポイントファイルの情報を取得するクラスで発生したエラー

【処理番号】

エラーコード	エラー発生画面	エラーの内容
下2桁	クラス内の処理番号	クラス内の処理番号で発生したエラー

Copyright©2022 PLUS CORPORATION. All rights reserved.